

データヘルス計画

第2期計画書 中間見直し

最終更新日：令和 3 年 03 月 26 日

川崎汽船健康保険組合

STEP 1 - 1 基本情報

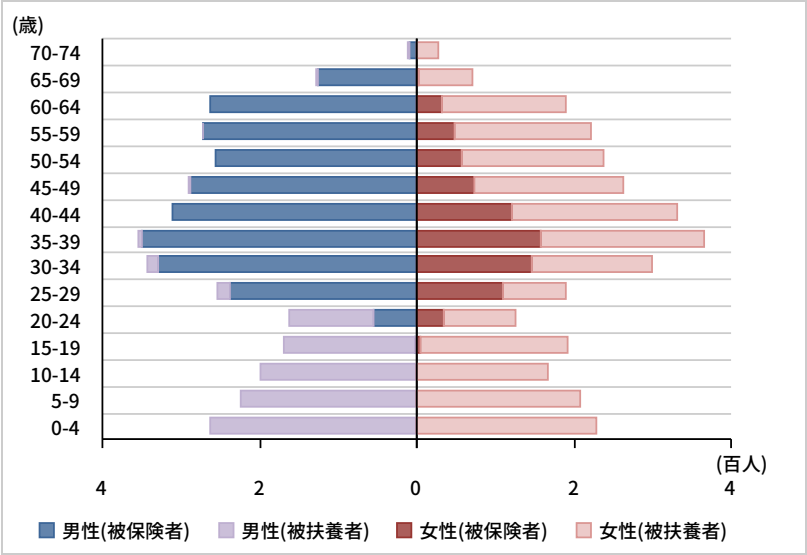
組合コード	28361		
組合名称	川崎汽船健康保険組合		
形態	単一		
業種	運輸業		
	令和3年度見込み	令和4年度見込み	令和5年度見込み
被保険者数 * 平均年齢は 特例退職被保 険者を除く	3,315名 男性75.5% (平均年齢44.4歳) * 女性24.5% (平均年齢39.0歳) *	-名 男性-% (平均年齢-歳) * 女性-% (平均年齢-歳) *	-名 男性-% (平均年齢-歳) * 女性-% (平均年齢-歳) *
特例退職被保険 者数	0名	-名	-名
加入者数	6,485名	-名	-名
適用事業所数	40カ所	-カ所	-カ所
対象となる拠点 数	40カ所	-カ所	-カ所
保険料率 *調整を含む	84‰	-‰	-‰

		健康保険組合と事業主側の医療専門職					
		令和3年度見込み		令和4年度見込み		令和5年度見込み	
		常勤(人)	非常勤(人)	常勤(人)	非常勤(人)	常勤(人)	非常勤(人)
健保組合	顧問医	0	0	-	-	-	-
	保健師等	0	0	-	-	-	-
事業主	産業医	0	1	-	-	-	-
	保健師等	3	0	-	-	-	-

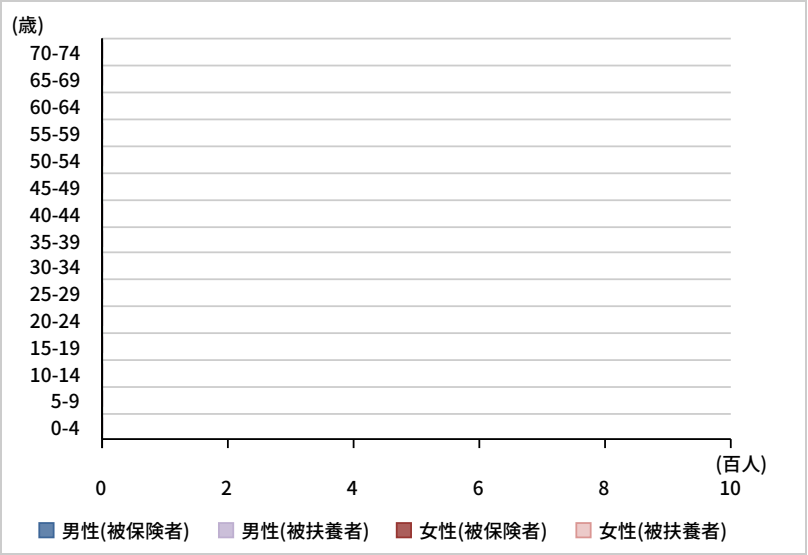
		第2期における基礎数値 (平成28年度の実績値)
特定健康診査実施率 (特定健康診査実施者数÷ 特定健康診査対象者数)	全体	1,928 / 2,733 = 70.5 %
	被保険者	1,389 / 1,817 = 76.4 %
	被扶養者	539 / 916 = 58.8 %
特定保健指導実施率 (特定保健指導実施者数÷ 特定保健指導対象者数)	全体	19 / 369 = 5.1 %
	被保険者	19 / 334 = 5.7 %
	被扶養者	0 / 35 = 0.0 %

		令和3年度見込み		令和4年度見込み		令和5年度見込み	
		予算額(千円)	被保険者一人 当たり金額 (円)	予算額(千円)	被保険者一人 当たり金額 (円)	予算額(千円)	被保険者一人 当たり金額 (円)
保健事業費	特定健康診査事業費	3,348	1,010	-	-	-	-
	特定保健指導事業費	1,280	386	-	-	-	-
	保健指導宣伝費	4,891	1,475	-	-	-	-
	疾病予防費	70,910	21,391	-	-	-	-
	体育奨励費	4,531	1,367	-	-	-	-
	直営保養所費	0	0	-	-	-	-
	その他	22	7	-	-	-	-
	小計 …a	84,982	25,636	0	-	0	-
	経常支出合計 …b	1,900,086	573,178	-	-	-	-
	a/b×100 (%)	4.47		-		-	

令和3年度見込み



令和4年度見込み



令和5年度見込み



男性（被保険者）

令和3年度見込み				令和4年度見込み				令和5年度見込み			
0～4	0人	5～9	0人	0～4	-人	5～9	-人	0～4	-人	5～9	-人
10～14	0人	15～19	3人	10～14	-人	15～19	-人	10～14	-人	15～19	-人
20～24	56人	25～29	238人	20～24	-人	25～29	-人	20～24	-人	25～29	-人
30～34	329人	35～39	350人	30～34	-人	35～39	-人	30～34	-人	35～39	-人
40～44	311人	45～49	287人	40～44	-人	45～49	-人	40～44	-人	45～49	-人
50～54	255人	55～59	271人	50～54	-人	55～59	-人	50～54	-人	55～59	-人
60～64	262人	65～69	126人	60～64	-人	65～69	-人	60～64	-人	65～69	-人
70～74	10人			70～74	-人			70～74	-人		

女性（被保険者）

令和3年度見込み				令和4年度見込み				令和5年度見込み			
0～4	0人	5～9	0人	0～4	-人	5～9	-人	0～4	-人	5～9	-人
10～14	0人	15～19	5人	10～14	-人	15～19	-人	10～14	-人	15～19	-人
20～24	34人	25～29	109人	20～24	-人	25～29	-人	20～24	-人	25～29	-人
30～34	147人	35～39	157人	30～34	-人	35～39	-人	30～34	-人	35～39	-人
40～44	122人	45～49	72人	40～44	-人	45～49	-人	40～44	-人	45～49	-人
50～54	57人	55～59	47人	50～54	-人	55～59	-人	50～54	-人	55～59	-人
60～64	33人	65～69	2人	60～64	-人	65～69	-人	60～64	-人	65～69	-人
70～74	0人			70～74	-人			70～74	-人		

男性（被扶養者）

令和3年度見込み				令和4年度見込み				令和5年度見込み			
0～4	263人	5～9	224人	0～4	-人	5～9	-人	0～4	-人	5～9	-人
10～14	199人	15～19	168人	10～14	-人	15～19	-人	10～14	-人	15～19	-人
20～24	108人	25～29	17人	20～24	-人	25～29	-人	20～24	-人	25～29	-人
30～34	13人	35～39	5人	30～34	-人	35～39	-人	30～34	-人	35～39	-人
40～44	0人	45～49	2人	40～44	-人	45～49	-人	40～44	-人	45～49	-人
50～54	0人	55～59	1人	50～54	-人	55～59	-人	50～54	-人	55～59	-人
60～64	0人	65～69	2人	60～64	-人	65～69	-人	60～64	-人	65～69	-人
70～74	3人			70～74	-人			70～74	-人		

女性（被扶養者）

令和3年度見込み				令和4年度見込み				令和5年度見込み			
0～4	228人	5～9	207人	0～4	-人	5～9	-人	0～4	-人	5～9	-人
10～14	167人	15～19	187人	10～14	-人	15～19	-人	10～14	-人	15～19	-人
20～24	91人	25～29	79人	20～24	-人	25～29	-人	20～24	-人	25～29	-人
30～34	153人	35～39	209人	30～34	-人	35～39	-人	30～34	-人	35～39	-人
40～44	210人	45～49	190人	40～44	-人	45～49	-人	40～44	-人	45～49	-人
50～54	181人	55～59	173人	50～54	-人	55～59	-人	50～54	-人	55～59	-人
60～64	158人	65～69	69人	60～64	-人	65～69	-人	60～64	-人	65～69	-人
70～74	27人			70～74	-人			70～74	-人		

基本情報から見える特徴	【規模】被保険者数3,315人、加入者数6,485人であり、中規模の単一健保	【業態】運輸業
	【事業所・拠点・地域】母体事業所（川崎汽船株式会社）は事務職が多く、その他事業所は現業職が多い。	
	【医療職】健保組合には医療職を採用していない。なお、母体事業所は直営診療所（東京）を運営しており、被保険者の健康管理を担当。	
	【加入者】被保険者は男性割合が75%。男性被保険者は年代による偏りが少なく、ボリュームゾーンは30歳代である。	
	※なお、原籍が船員籍である者は、乗船時は船員保険、非乗船時は健保組合となる。	
	【平均年齢】被保険者男性は44.4歳、被保険者女性は39.0歳であり、健保組合平均とほぼ同様。	

STEP 1 - 2 保健事業の実施状況

保健事業の整理から見える特徴
当健保は特定健診・特定保健指導を基本とし、人間ドック等の助成や歯科検診、情報提供等の保健事業を幅広く実施している。また、母体事業主との情報共有会議（健康管理事業推進委員会や労働安全衛生委員会等）も積極的に実施しており、事業主との連携（コラボヘルス）を重点実施している。事業主においては、直営診療所による健康管理等を実施しており、比較的健康リスクの低い方を含めて対応ができているが、各保健事業における健保と事業主のさらなる連携が課題である。

事業の一覧

職場環境の整備	
特定保健指導事業	禁煙促進運動
予算措置なし	事業主との情報共有会議（健康管理事業推進委員会）
予算措置なし	職場環境の整備（労働安全衛生委員会）
予算措置なし	事業所別説明会
加入者への意識づけ	
保健指導宣伝	健保機関紙
保健指導宣伝	健保ホームページ
保健指導宣伝	ジェネリック医薬品差額通知
保健指導宣伝	医療費通知
個別の事業	
特定健康診査事業	特定健康診査（被保険者）
特定健康診査事業	特定健康診査（被扶養者）
特定保健指導事業	特定保健指導
疾病予防	糖尿病等の重症化予防対策
疾病予防	生活習慣病健診補助
疾病予防	人間ドック補助
疾病予防	脳ドック補助
疾病予防	婦人科検診補助
疾病予防	被扶養者健診
疾病予防	歯科検診の提供及び補助
疾病予防	禁煙外来補助
疾病予防	インフルエンザ予防接種費用補助
疾病予防	常備薬購入補助
体育奨励	スポーツクラブ利用奨励
事業主の取組	
1	新入社員研修での健康教育
2	一般職・新任係長研修での健康教育
3	基幹職員研修での健康教育
4	契約社員研修での健康教育
5	定期健康診査
6	特殊健康診断
7	雇入れ時の健診
8	海外赴任前後及び一時帰国時健診
9	要保護者健診
10	健康診断に伴う個別指導
11	疾病による休業者の復職支援
12	メンタルカウンセリング
13	インフルエンザ予防接種
14	過重労働者対策

※事業は予算科目順に並び替えて表示されています。

予算科目	注1)事業分類	事業名	事業の目的および概要	対象者					事業費(千円)	振り返り			注2)評価
				資格	対象事業所	性別	年齢	対象者		実施状況・時期	成功・推進要因	課題及び阻害要因	
職場環境の整備													
特定保健指導事業 予算措置なし	5	禁煙促進運動	-	-	全て	男女	20～74	-	0	令和元年度未実施	令和元年度未実施	令和元年度未実施	1
	1	事業主との情報共有会議（健康管理事業推進委員会）	-	-	全て	男女	18～74	-	220	令和元年12月に、東日本14社、西日本13社の事業所担当者を招集、健保事業の情宣と活発な意見交換を行った。	健保施策の浸透と効率化には事業所担当者の理解と協力が不可欠であり、当健保と各担当者および担当者相互の人間関係構築を図った。	会議のマンネリ化の懸念と、コロナウイルス流行による次年度の開催実施への懸念。	5
	1	職場環境の整備（労働安全衛生委員会）	-	-	母体企業	男女	18～74	-	0	毎月参加。	母体事業所の労働安全衛生委員会に参加することで、職場の抱える課題等の共有が図られ、コラボヘルスの推進に寄与している。	特に課題は認識していない。	5
	1	事業所別説明会	-	-	全て	男女	18～74	-	243	令和元年12月に、東日本14社、西日本13社の事業所担当者を招集、健保事業の情宣と活発な意見交換を行った。	健保施策の浸透と効率化には事業所担当者の理解と協力が不可欠であり、当健保と各担当者および担当者相互の人間関係構築を図った。	会議のマンネリ化の懸念と、コロナウイルス流行による次年度の開催実施への懸念。	5
加入者への意識づけ													
保健指導宣伝	5	健保機関紙	-	-	全て	男女	15～74	-	2,479	被保険者自宅住所に配布。季節毎の独自記事として、予算、決算、新年理事長挨拶等を掲載。	機関誌発行委託会社との綿密な打合せ及び他健保との情報交換を通じタイムリーな記事の掲載に努力している。	海外転勤、住所変更の届出洩れ等で遅配・未配となるケースも多い。	5
	5	健保ホームページ	-	-	全て	男女	15～74	-	597	健保組合の議員・理事・監事の交代等に関する公告、健康保険料・介護保険料の月額保険料の提示等様々な情報発信等に活用している。	毎年8月に実施している薬剤配布の時に特にアクセス数が増加する等、加入者にとり有用な情報の掲載が利用促進の鍵となる。	掲載内容の陳腐化を防ぐ工夫・労力と、他社健保に比して旧式化したシステムのリニューアルが課題。	5
	7	ジェネリック医薬品差額通知	-	-	全て	男女	35～74	-	108	平成31月3～令和元年6月のレセプトの中から効果が高い服薬者を選別し、対象者211名にジェネリック医薬品の利用を勧める通知を出状。	近年テレビコマーシャル等でジェネリック医薬品に対する国民の認知度も向上したこと。	服薬者の新発薬からジェネリック医薬品への切り替えに対する不安感及び主治医等の消極的な対応等に対する対策検討。	5
	2	医療費通知	-	-	全て	男女	0～（上限なし）	-	747	WEB化により毎月発行	以前は1万円以上の医療費について通知書を発行していたが、基幹システムの代替に合わせて医療費の多寡に関係なく全件通知している。	診療月の2か月後のデータ反映となるため、医療費控除の証明用途としては入手時期が遅めになる。	5
個別の事業													
特定健康診査事業	3	特定健康診査（被保険者）	-	-	全て	男女	40～74	-	2,812	被保険者受診率は約82％ 被扶養者・任意継続被保険者の受診率は約42％	被保険者については、事業主への健診の趣旨と必要性に関する丁寧な説明が浸透。	被扶養者等は、被保険者と違い毎年の受診が義務ではないことが受診率向上の阻害要因となる。	5
	3	特定健康診査（被扶養者）	-	-	全て	男女	40～74	-	0	被保険者受診率は約82％ 被扶養者・任意継続被保険者の受診率は約55％	被扶養者等の健診は他健保との協同健診による安価な料金で受診意欲を喚起。	被扶養者等は、被保険者と違い毎年の受診が義務ではないことが受診率向上の阻害要因となる。	4

予算科目	注1) 事業分類	事業名	事業の目的および概要	対象者					事業費 (千円)	振り返り			注2) 評価
				資格	対象 事業所	性別	年齢	対象者		実施状況・時期	成功・推進要因	課題及び阻害要因	
特定保健指導事業 疾病予防	4	特定保健指導	-	-	全て	男女	40～65	-	1,251	令和元年度は、動機付け支援者29名、積極的支援者33名に対し特定保健指導を実施し、平成30年度実績から倍増した。	該当者の所属する事業所の協力と指導により、対象者が当事者意識と危機意識を持つ環境が生まれつつある。	コロナウイルス流行もあり、オンライン指導が主流となる中、プログラム完遂のための動機付け策が必要。	4
	3,4	糖尿病等の重症化予防対策	-	-	全て	男女	30～74	-	0	令和元年度未実施	令和元年度未実施	令和元年度未実施	1
	3	生活習慣病健診補助	-	-	全て	男女	35～74	-	24,319	令和元年度実績で延べ5,465名が生活習慣病健診を受診した。生活習慣病健診項目は胃がん、大腸がんのがん健診項目が含まれている。	事業所に実施義務がある定期健診と一体で実施されるので、生活習慣病健診の受診率は比較的に高い。	事業所によっては一部項目しか受診しないケースが散見される。全ての事業所が全生活習慣病健診項目を受診することが課題。	4
	3	人間ドック補助	-	-	全て	男女	35～74	-	24,174	令和元年度は一泊ドックで14名、半日ドックで468名に3万円の補助を実施した。	健保連の協定健診機関に加え当健保独自の契約により充実した内容の健診を提供する機関もあるため、受診者の好評を博している。	人間ドックの料金は比較的高額で、健保の補助を受けても自己負担が数万円残ることが多い。利用者が上位所得のリピーター中心となり、裾野が広がらないきらいがある。	5
	3,4	脳ドック補助	-	-	全て	男女	45～74	-	1,140	令和元年度は57名に2万円の補助を実施した。	脳ドックの補助頻度は従来は5年に1回であったが、平成27年度からは3年に1回の頻度に変更した。	特定健診と異なり、脳ドックの結果はデータベース化できておらず、受診データの蓄積がない。	5
	3,4	婦人科検診補助	-	-	全て	女性	20～74	-	3,957	令和元年度は605名に補助を実施した。	事業所等の要望に応じて、対象年齢の下限を35歳から30歳に変更し、20歳時及び25歳時にも婦人科検診の補助を実施している。	脳ドックと同様、婦人科健診の結果はデータベース化できておらず、受診データの蓄積がない。	5
	3	被扶養者健診	-	-	全て	男女	35～74	-	11,620	令和元年度の受診実績は、巡回型健診で55名、施設型健診で353名の合計408名であった。	税込3万円まで補助しているので、巡回コースでは受診者の個人負担は発生しない。	被保険者と異なり受診率向上の手段が限られる。被扶養者への直接の受診勧奨は難しく、個人情報保護の観点から事業所を巻き込むことも躊躇われる。	4
	3,4	歯科検診の提供及び補助	-	-	全て	男女	15～74	-	3,498	令和元年度の受診実績は、巡回型で690名、費用補助型で42名の合計732名であった。	事業所に出向く巡回型の歯科検診のニーズは高く、被保険者の歯科医療費の高額化に一定の抑制効果がある。	以前、一部地域の巡回型歯科検診を費用がかさむことから中止していたが、起用業者を変更することによりコストを抑えて再開し、受診人数の増加と一人当たりコストの低減を達成した。	4
	5	禁煙外来補助	-	-	全て	男女	20～74	-	0	令和元年度未実施	令和元年度未実施	令和元年度未実施	1
	3	インフルエンザ予防接種費用補助	-	-	全て	男女	0～74	-	-	令和元年度は964名にインフルエンザ予防接種の補助を実施した。	被扶養者等のインフルエンザ感染による医療費の増大を抑制することが期待される。	接種実施者のインフルエンザ罹患の有無は追跡できず、実際の医療費抑制効果の測定は困難。	5
体育奨励	8	常備薬購入補助	-	-	全て	男女	15～74	-	-	令和元年度は2,240名が健保組合の補助を利用して常備薬を購入した。	市価よりかなり値引きされた商品がWEBを通して気軽に購入できる便利さが被保険者に支持されている。	健保としてはWEBでの購入を推奨しているが、地方の事業所ではいまだ紙媒体が主流であり、WEB化率は購入者総数の半分程度である。	5
	5	スポーツクラブ利用奨励	-	-	全て	男女	0～（上限なし）	-	-	令和元年度のスポーツクラブ利用実績は、コナミスポーツの1,205名を筆頭に4ブランド合計で延べ3,313名となった。	ベネフィット・ワンはスポーツ施設の提供だけでなく、宿泊施設やエステ等の利用も提供しており、守備範囲の広い各種サービスを全ての健保加入者に提供する。	コロナウイルス流行下において、スポーツクラブがクラスターになった例もあり、従来のように奨励し難い環境となっている。	5

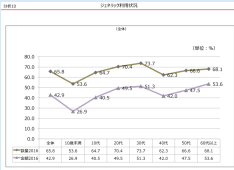
予算 科目	注1) 事業 分類	事業名	事業の目的および概要		対象者					事業費 (千円)	振り返り			注2) 評価		
					資格	対象 事業所	性別	年齢	対象者		実施状況・時期	成功・推進要因	課題及び阻害要因			
注1)	1.	職場環境の整備	2.	加入者への意識づけ	3.	健康診査	4.	保健指導	5.	健康教育	6.	健康相談	7.	訪問指導	8.	その他
注2)	1.	39%以下	2.	40%以上	3.	60%以上	4.	80%以上	5.	100%						

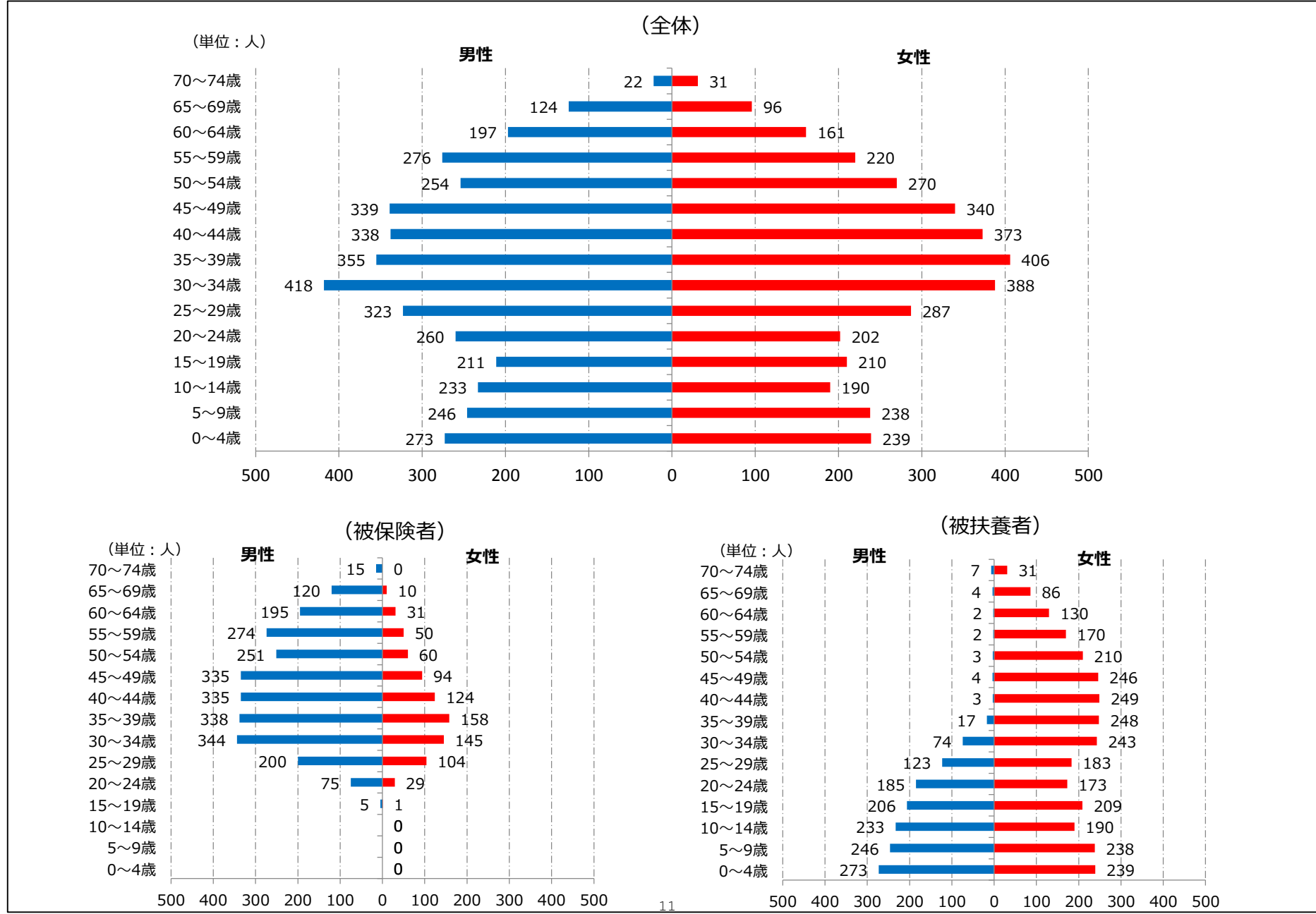
事業名	事業の目的および概要	対象者			振り返り			共同 実施
		資格	性別	年齢	実施状況・時期	成功・推進要因	課題及び阻害要因	
事業主の取組								
新入社員研修での健康教育	健康に関する自己管理意識・安全配慮義務を目的に実施	被保険者	男女	22 ～ 35	入社時に1回	特になし。	特になし。	無
一般職・新任係長研修での健康教育	衛生教育・メンタルヘルスに関する教育	被保険者	男女	35 ～ 45	定期的に実施	特になし。	費用対効果	無
基幹職員研修での健康教育	衛生教育・メンタルヘルスに関する教育及び部下への接し方への教育	被保険者	男女	40 ～ 55	定期的に実施	昨今のメンタルヘルスの増加によるメンタルヘルスへの関心度が増加したこと。	本当に期待した効果があるのか否かが不明瞭。費用対効果。	無
契約社員研修での健康教育	健康に関する自己管理意識・メンタルヘルスケアを目的に実施。	被保険者	男女	24 ～ 50	定期的に実施	契約社員増加に伴う健康教育の必要性の増大。	費用対効果。	無
定期健康診査	安衛法に基づき実施。従業員の健康管理。	被保険者	男女	22 ～ 74	定期的に実施。	特になし。	特になし。	有
特殊健康診断	安衛法に基づき実施。従業員の健康管理。	被保険者	男女	22 ～ 60	定期的に実施。	特になし。	特になし。	無
雇入れ時の健診	雇入れ時に随時実施。従業員の健康管理。	被保険者	男女	22 ～ 50	定期的に実施。	特になし。	特になし。	無
海外赴任前後及び一時帰国時健診	海外赴任者の健康管理を目的に実施。	被保険者	男女	25 ～ 65	定期的に実施。	特になし。	特になし。	無
要保護者健診	就業制限が必要な疾病をもっている従業員の健康管理を目的に実施	被保険者	男女	22 ～ 65	定期的に実施。	特になし。	特になし。	無
健康診断に伴う個別指導	健診結果の把握、生活習慣改善に関する指導のため実施。	被保険者	男女	22 ～ 65	定期的に実施。	特になし。	特になし。	無
疾病による休業者の復職支援	個別状況に合わせた復職支援	被保険者	男女	22 ～ 60	定期的に実施。	特になし。	特になし。	無
メンタルカウンセリング	メンタル不調者への対応	被保険者	男女	22 ～ 60	定期的に実施。	メンタルヘルスへの関心が高まっている。	費用対効果	無
インフルエンザ予防接種	インフルエンザ発症による業務中断への予防措置	被保険者	男女	22 ～ 74	毎年10月から12月にかけて実施。平成26年度は319名が事業所提供のインフルエンザ予防接種を受けた。	事業所イントラネットを活用したタイムリーな情宣	特になし。	有
過重労働者対策	職場環境の確認とその改善	被保険者	男女	22 ～ 60	残業時間が80時間以上の人に実施。	特になし。	特になし。	無

STEP 1-3 基本分析

登録済みファイル一覧

記号	ファイル画像	タイトル	カテゴリ	コメント
ア		加入者構成	加入者構成の分析	-
イ		医療費	医療費・患者数分析	-
ウ		疾病別医療費	医療費・患者数分析	-
エ		特定健診受診状況	特定健診分析	-
オ		特定保健指導該当率	特定保健指導分析	-
カ		健康リスク	健康リスク分析	-

キ		生活習慣・健康意識	健康リスク分析	-
ク		高リスク	健康リスク分析	-
ケ		ジェネリック	後発医薬品分析	-
コ		保健事業の全体像	その他	-

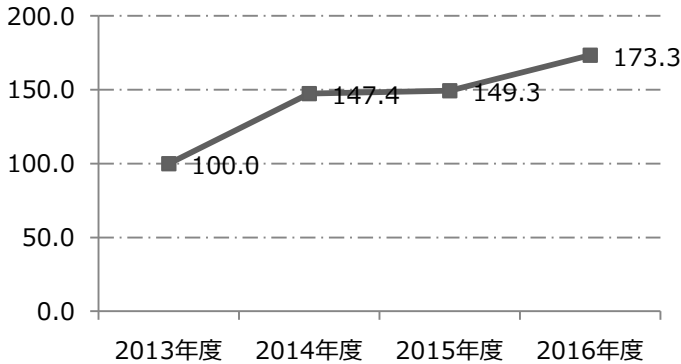


(全体)

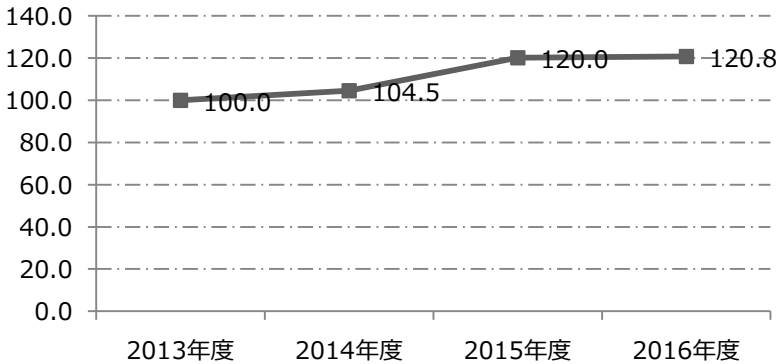
総医療費 (単位：円)	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
合計	794,095,590	916,979,210	1,009,912,810	1,070,831,730
入院	185,055,030	272,720,380	276,258,490	320,715,450
外来	351,299,680	366,951,440	421,730,820	424,206,450
歯科	99,105,810	107,873,510	116,334,580	122,837,810
調剤	158,635,070	169,433,880	195,588,920	203,072,020

※2013年度を100とした場合の伸び率

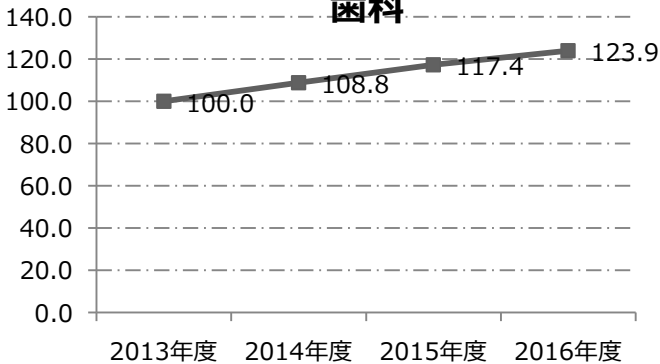
入院



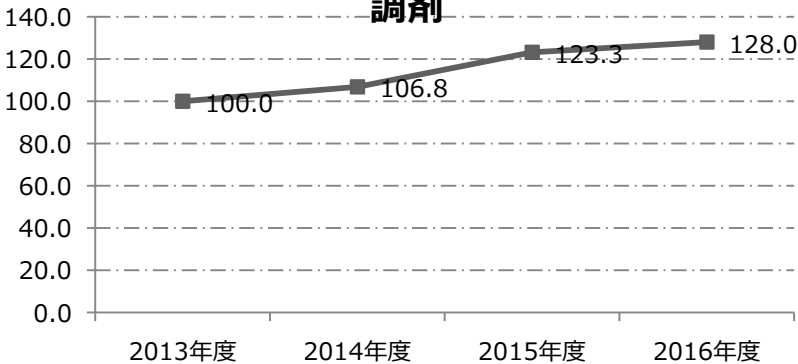
外来



歯科

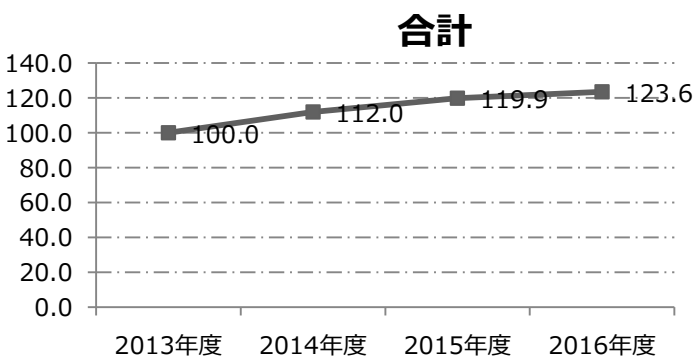


調剤

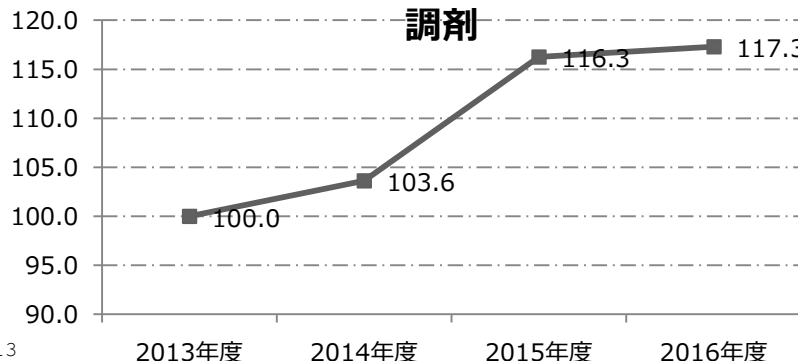
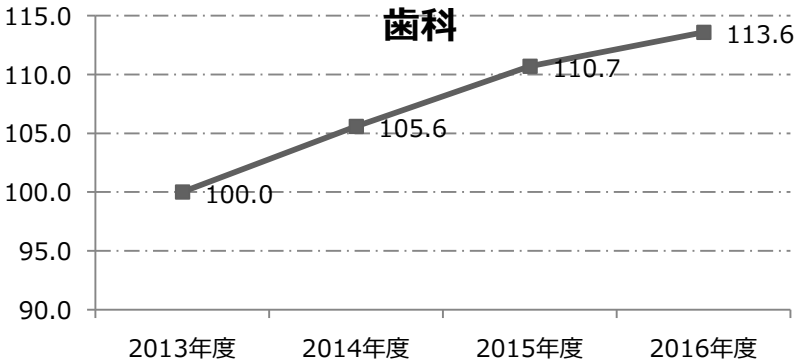
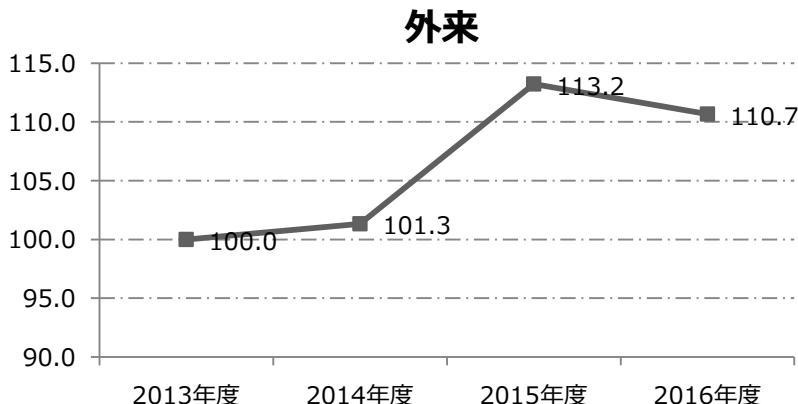
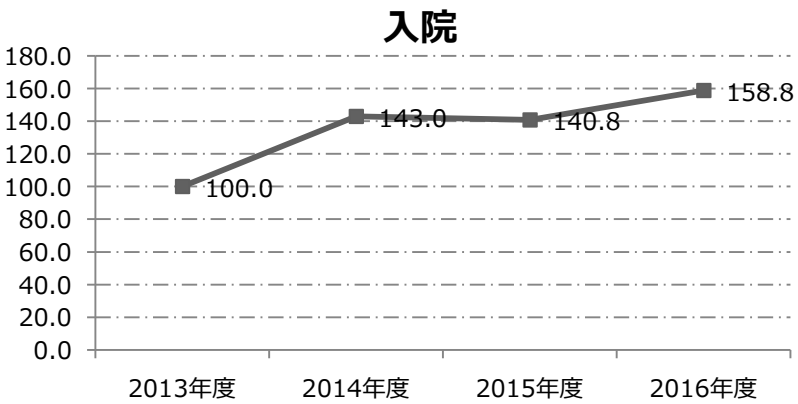


(全体)

一人当たり医療費 (単位：円)	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
合計	115,237	129,079	138,211	142,397
入院	26,855	38,390	37,807	42,648
外来	50,979	51,654	57,716	56,410
歯科	14,382	15,185	15,921	16,335
調剤	23,021	23,850	26,767	27,004



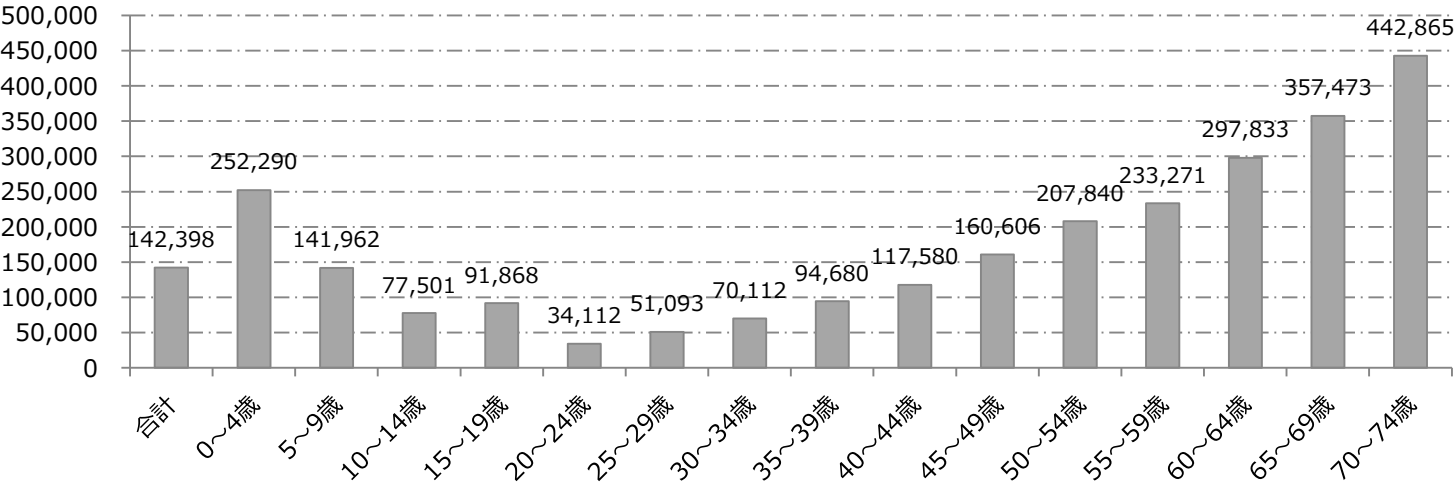
※2013年度を100とした場合の伸び率



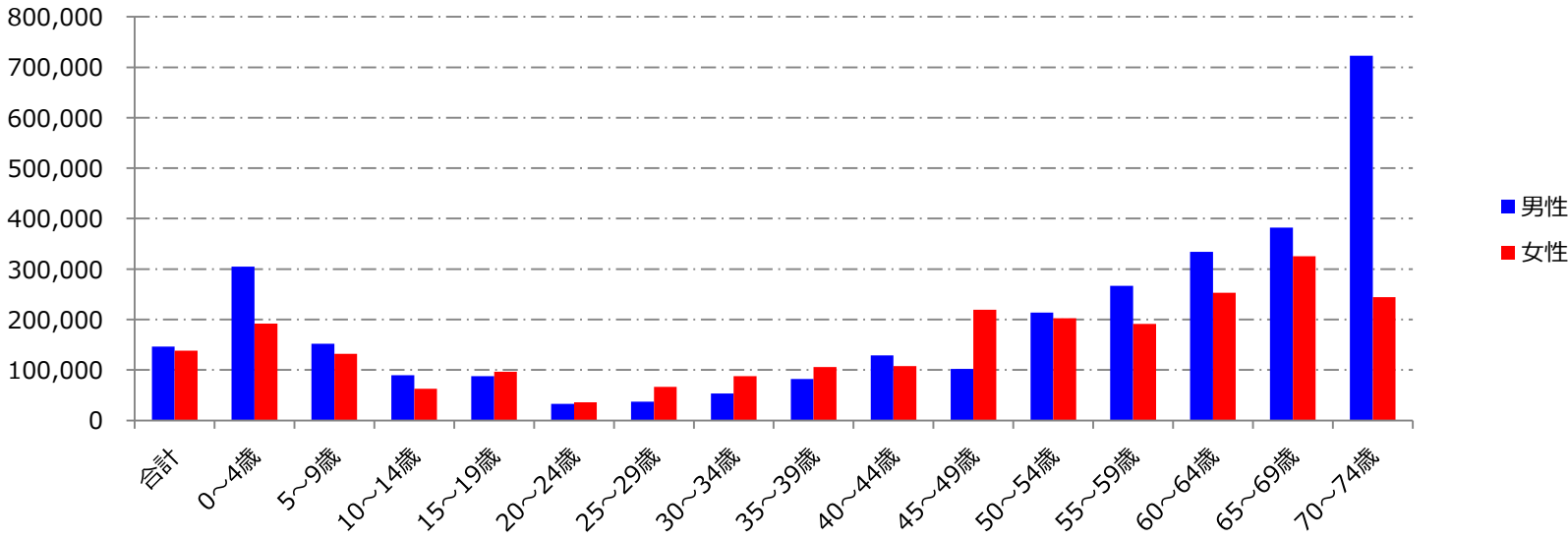
※2016年度の一人当たり医療費

(単位：円)

(全体)

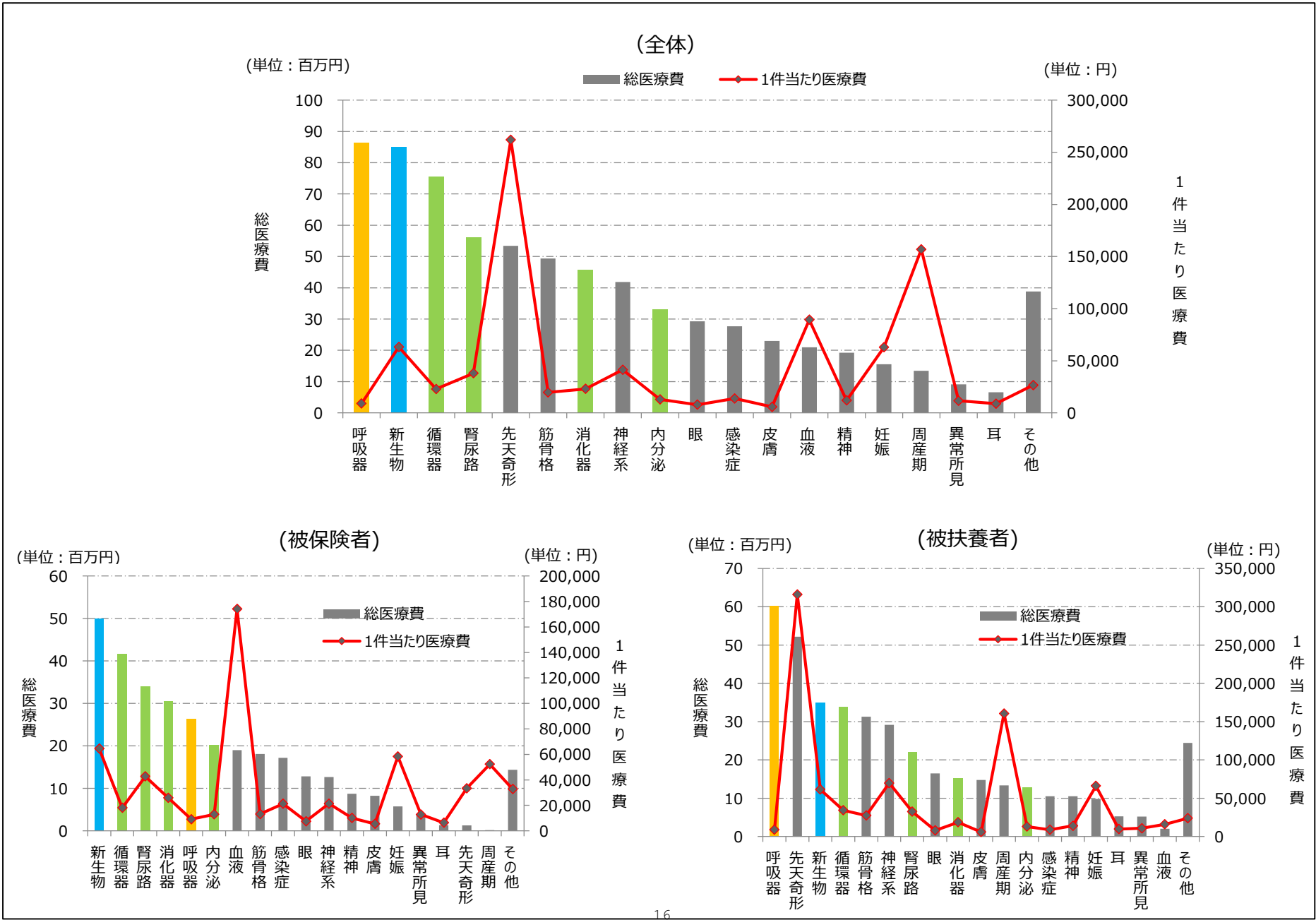


(単位：円)

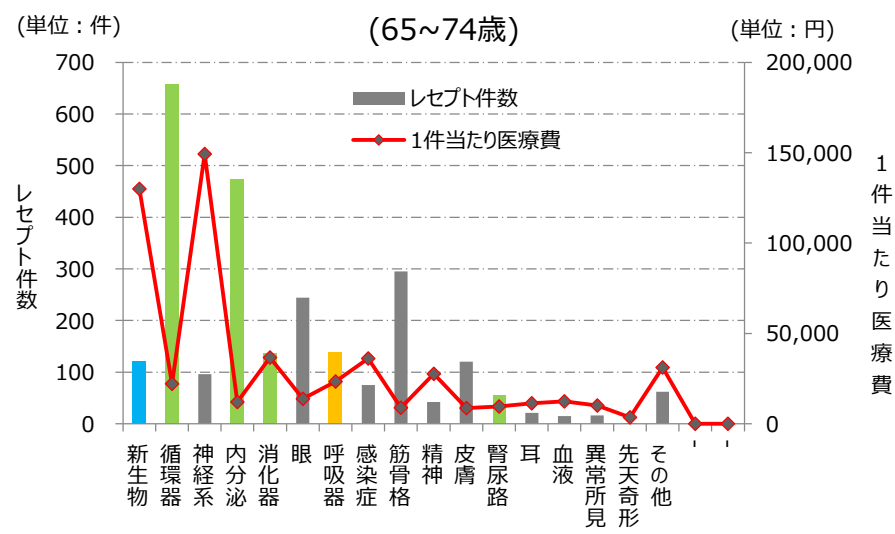
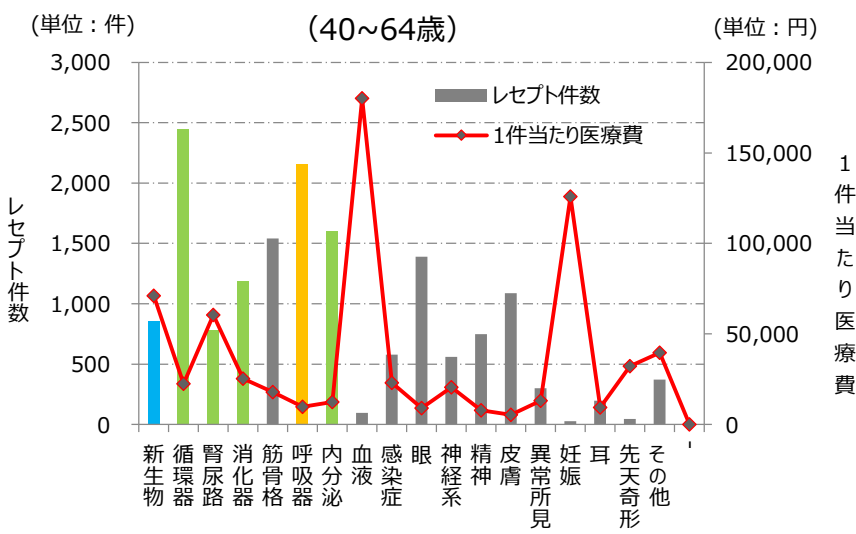
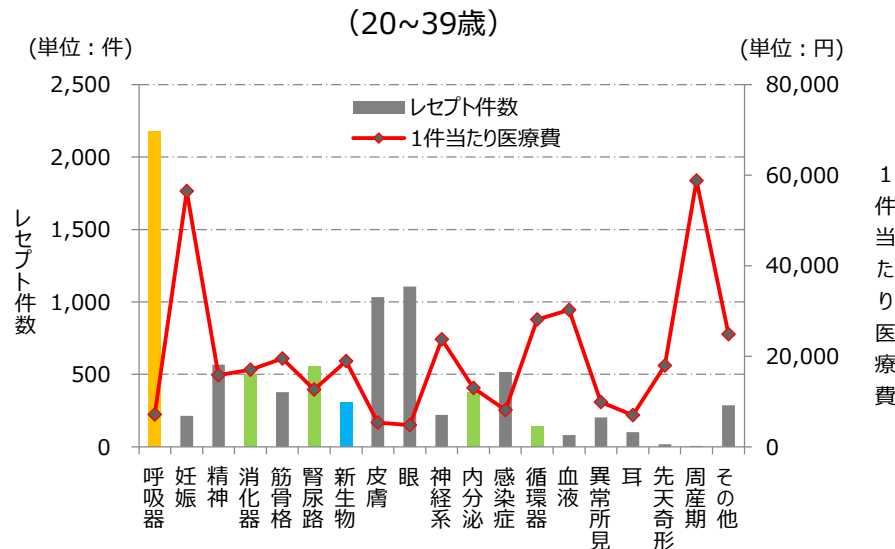
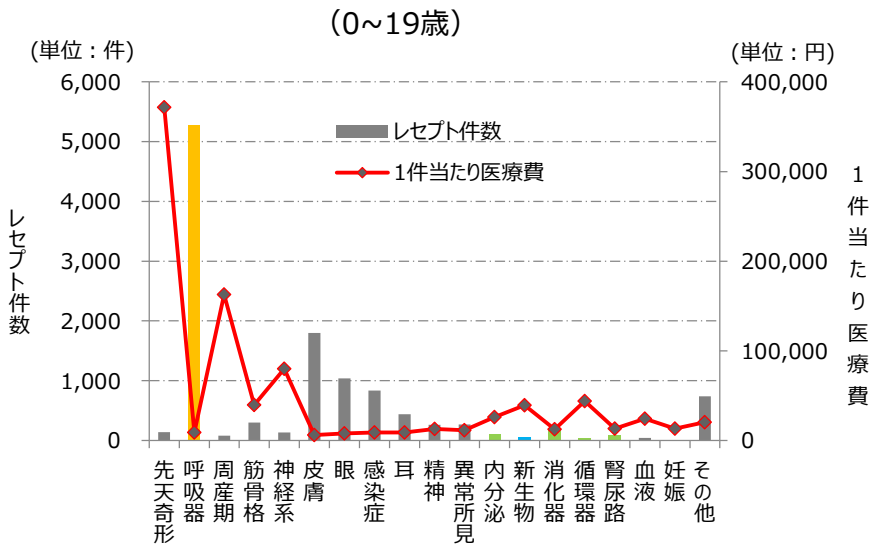


	総医療費（単位：円）				1人当たり医療費（単位：円）			
	入院	外来	歯科	調剤	入院	外来	歯科	調剤
合計	320,715,450	424,206,450	122,837,810	203,072,020	42,648	56,410	16,335	27,004
0～4歳	66,182,810	45,772,170	1,222,920	15,994,630	129,263	89,399	2,389	31,240
5～9歳	10,961,530	28,480,710	11,976,480	17,290,720	22,648	58,844	24,745	35,725
10～14歳	4,798,840	15,134,440	5,400,080	7,449,370	11,345	35,779	12,766	17,611
15～19歳	16,689,390	13,256,320	3,408,690	5,322,230	39,642	31,488	8,097	12,642
20～24歳	945,770	7,962,790	3,012,640	3,838,570	2,047	17,235	6,521	8,309
25～29歳	8,290,400	13,381,500	4,888,330	4,606,320	13,591	21,937	8,014	7,551
30～34歳	12,110,400	23,203,520	10,535,460	10,661,210	15,025	28,788	13,071	13,227
35～39歳	16,163,340	29,536,740	13,024,240	13,327,510	21,240	38,813	17,115	17,513
40～44歳	18,549,590	37,579,220	13,343,410	14,127,110	26,089	52,854	18,767	19,869
45～49歳	33,034,150	42,738,140	11,558,740	21,720,430	48,651	62,943	17,023	31,989
50～54歳	30,321,050	46,133,040	12,760,380	19,693,900	57,865	88,040	24,352	37,584
55～59歳	24,257,670	51,457,000	12,775,950	27,211,700	48,907	103,744	25,758	54,862
60～64歳	34,197,080	40,759,020	11,311,300	20,356,920	95,523	113,852	31,596	56,863
65～69歳	31,096,370	23,251,990	6,177,030	18,118,600	141,347	105,691	28,077	82,357
70～74歳	13,117,060	5,559,850	1,442,160	3,352,800	247,492	104,903	27,211	63,260

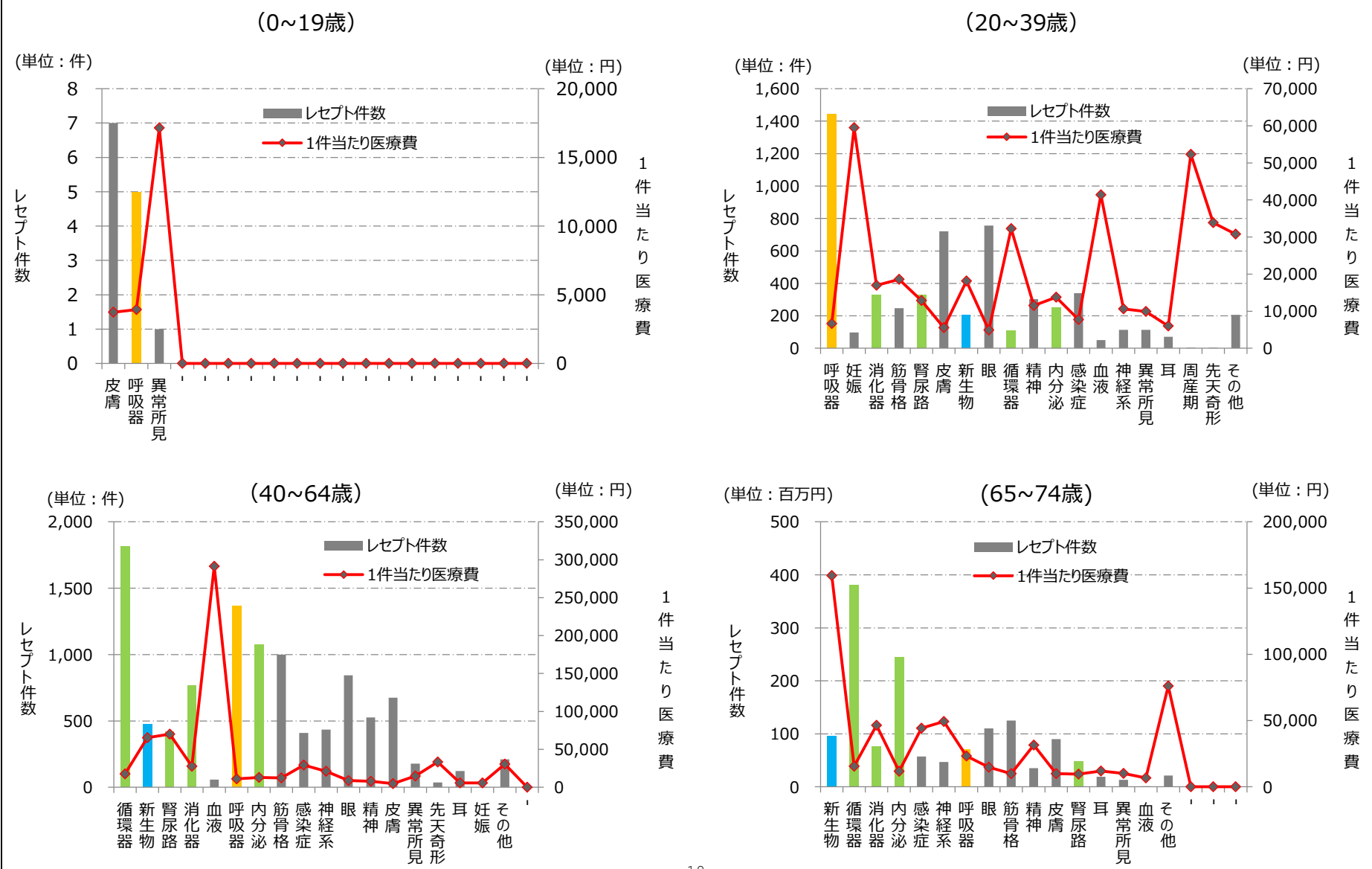
	受診率（単位：件）			1件当たり日数（単位：日）			1日当たり医療費（単位：円）		
	入院	外来	歯科	入院	外来	歯科	入院	外来	歯科
合計	8.0	529.5	138.3	8.22	1.42	1.70	64,700	7,514	6,938
0～4歳	16.2	885.4	25.8	8.30	1.60	1.42	96,056	6,329	6,540
5～9歳	5.4	765.1	283.3	4.73	1.51	1.33	89,118	5,081	6,552
10～14歳	2.6	498.6	156.5	4.64	1.41	1.30	94,095	5,087	6,294
15～19歳	7.6	390.3	78.9	7.19	1.35	1.50	72,563	5,990	6,845
20～24歳	0.6	252.2	53.9	8.33	1.23	1.67	37,831	5,541	7,259
25～29歳	4.6	235.2	67.0	6.75	1.27	1.74	43,865	7,357	6,866
30～34歳	6.8	369.0	99.3	4.96	1.37	1.77	44,360	5,691	7,440
35～39歳	7.1	456.5	138.2	7.33	1.37	1.75	40,817	6,210	7,094
40～44歳	6.2	434.2	140.5	6.50	1.31	1.77	64,859	9,281	7,526
45～49歳	8.2	476.3	137.0	8.93	1.34	1.80	66,068	9,843	6,893
50～54歳	10.3	591.0	192.7	8.00	1.49	1.86	70,188	10,007	6,795
55～59歳	6.9	748.0	198.6	10.71	1.42	1.88	66,642	9,790	6,902
60～64歳	16.5	862.8	241.9	9.59	1.44	1.92	60,419	9,168	6,814
65～69歳	22.7	938.2	229.5	9.26	1.39	1.91	67,163	8,085	6,394
70～74歳	26.4	950.9	188.7	26.43 ₁₅	1.51	1.50	35,452	7,325	9,614



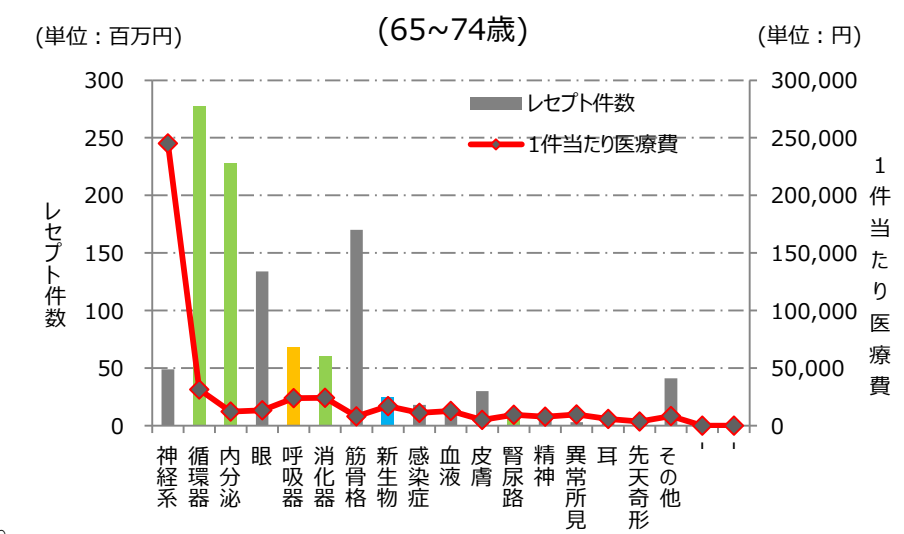
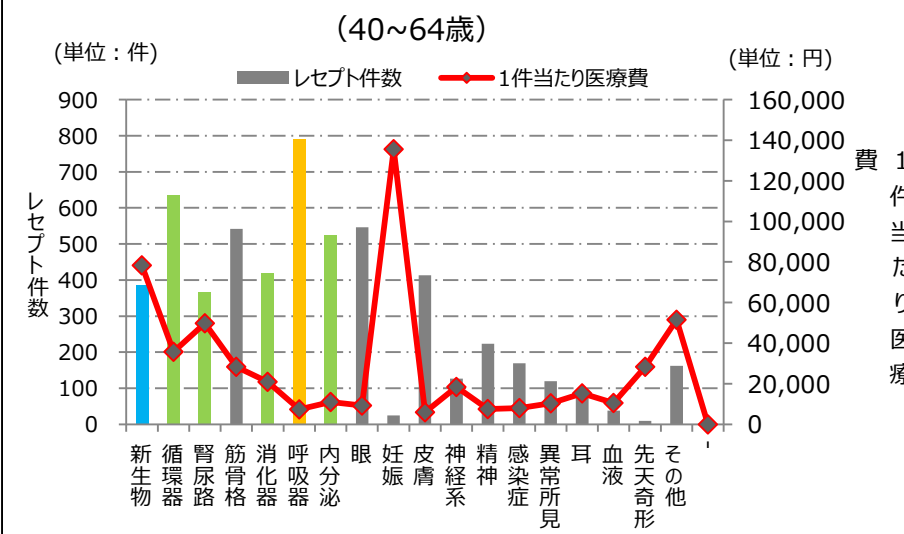
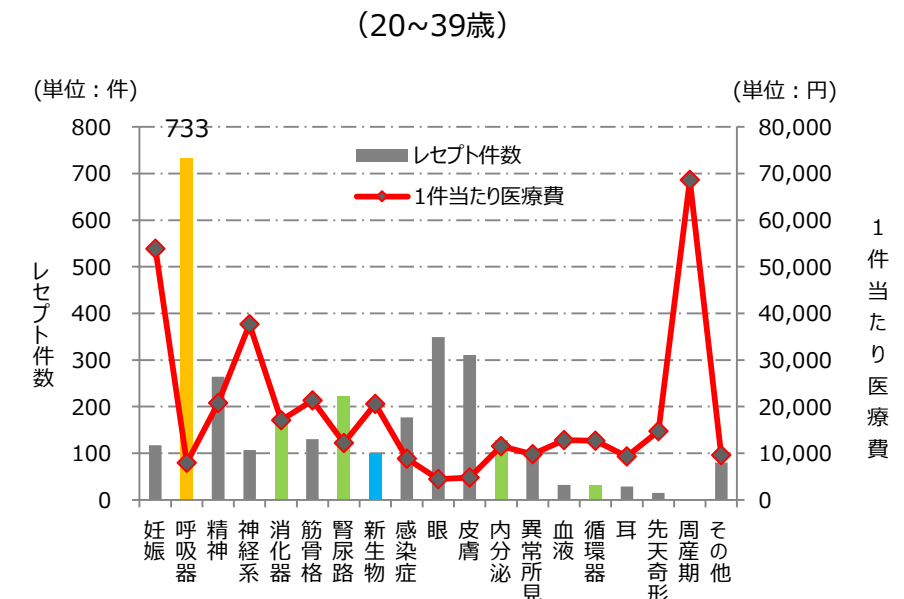
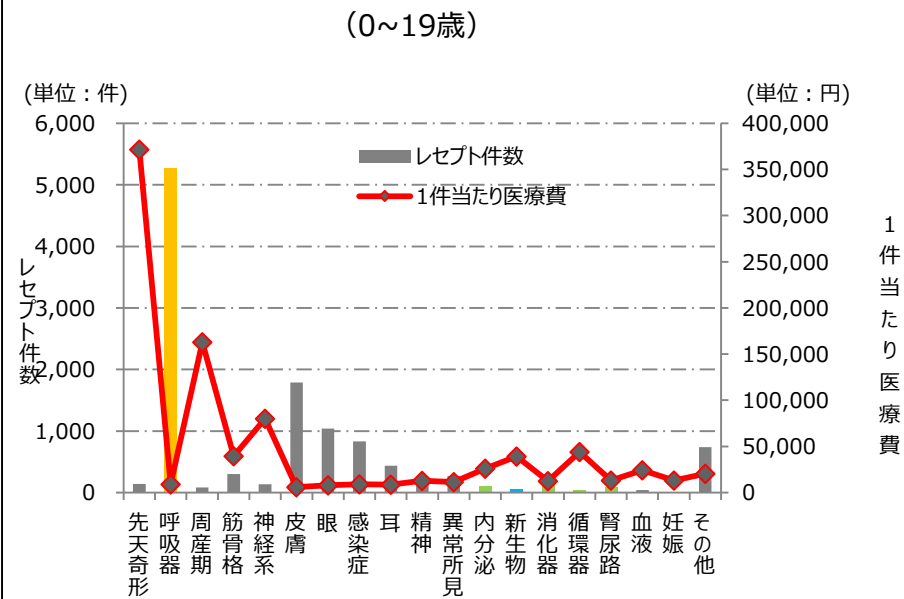
(全体)



(被保険者)



(被扶養者)



(全体)						
男性		1位	2位	3位	4位	5位
総医療費 (円)	0～9歳	心臓の先天奇形	その他の先天奇形、変形及び染色体異常	喘息	妊娠及び胎児発育に関連する障害	その他の脊柱障害
	10～19歳	その他損傷及びその他外因の影響	骨折	骨の密度及び構造の障害	喘息	その他の消化器系の疾患
	20～29歳	その他損傷及びその他外因の影響	その他の血液及び造血器の疾患	その他の精神及び行動の障害	その他の呼吸器系の疾患	その他の消化器系の疾患
	30～39歳	その他の心疾患	統合失調症、統合失調症型障害	その他損傷及びその他外因の影響	糖尿病	椎間板障害
	40～49歳	その他の消化器系の疾患	その他のウイルス疾患	その他の神経系の疾患	腎不全	その他の呼吸器系の疾患
	50～59歳	腎不全	貧血	高血圧性疾患	その他の内分泌、栄養及び代謝障害	良性新生物及びその他の新生物
	60～69歳	その他の悪性新生物	高血圧性疾患	その他の心疾患	虚血性心疾患	腎不全
	70歳～	その他の神経系の疾患	その他の悪性新生物	糖尿病	ウイルス肝炎	高血圧性疾患
レセプト1件当たり 医療費 (円)	0～9歳	心臓の先天奇形	その他の脊柱障害	その他の神経系の疾患	妊娠及び胎児発育に関連する障害	
	10～19歳	白内障	骨の密度及び構造の障害	その他の神経系の疾患	その他の中耳及び乳様突起の疾患	その他の消化器系の疾患
	20～29歳	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	その他の精神及び行動の障害	気管、気管支及び肺の悪性新生物	その他の感染症及び寄生虫症	虚血性心疾患
	30～39歳	その他の心疾患	その他の血液及び造血器の疾患	胆石症及び胆のう炎	骨の密度及び構造の障害	統合失調症、統合失調症型障害
	40～49歳	くも膜下出血	その他のウイルス疾患	その他の消化器系の疾患	貧血	その他の感染症及び寄生虫症
	50～59歳	貧血	ウイルス肝炎	アルコール性肝疾患	腎不全	骨折
	60～69歳	その他の感染症及び寄生虫症	腎不全	頭蓋内損傷及び内臓の損傷	良性新生物及びその他の新生物	結核
	70歳～	その他の神経系の疾患	その他の悪性新生物	その他の循環器系の疾患	高血圧性疾患	糖尿病
受診率 (件)	0～9歳	喘息	その他の急性上気道感染症	皮膚炎及び湿疹	アレルギー性鼻炎	急性気管支炎及び急性細気管支炎
	10～19歳	アレルギー性鼻炎	喘息	その他損傷及びその他外因の影響	屈折及び調節の障害	その他の急性上気道感染症
	20～29歳	皮膚炎及び湿疹	屈折及び調節の障害	その他の急性上気道感染症	その他の皮膚及び皮下組織の疾患	アレルギー性鼻炎
	30～39歳	屈折及び調節の障害	その他の急性上気道感染症	皮膚炎及び湿疹	アレルギー性鼻炎	神経症性障害、ストレス関連障害
	40～49歳	高血圧性疾患	その他の内分泌、栄養及び代謝障害	その他の神経系の疾患	皮膚炎及び湿疹	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）
	50～59歳	高血圧性疾患	その他の内分泌、栄養及び代謝障害	糖尿病	その他の神経系の疾患	その他の消化器系の疾患
	60～69歳	高血圧性疾患	糖尿病	その他の内分泌、栄養及び代謝障害	その他の眼及び付属器の疾患	その他の神経系の疾患
	70歳～	ウイルス肝炎	糖尿病	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	その他の神経系の疾患	高血圧性疾患

女性		1位	2位	3位	4位	5位
総医療費 (円)	0～9歳	心臓の先天奇形	妊娠及び胎児発育に関連する障害	喘息	その他の急性上気道感染症	急性気管支炎及び急性細気管支炎
	10～19歳	その他の神経系の疾患	その他損傷及びその他外因の影響	その他の悪性新生物	その他の呼吸器系の疾患	皮膚炎及び湿疹
	20～29歳	その他の妊娠、分娩及び産じょく	その他の神経系の疾患	頭蓋内損傷及び内臓の損傷	良性新生物及びその他の新生物	乳房及びその他の女性生殖器の疾患
	30～39歳	その他の妊娠、分娩及び産じょく	乳房及びその他の女性生殖器の疾患	良性新生物及びその他の新生物	その他の消化器系の疾患	慢性副鼻腔炎
	40～49歳	その他の悪性新生物	腎不全	脳梗塞	結腸の悪性新生物	その他の心疾患
	50～59歳	その他の悪性新生物	くも膜下出血	腎不全	関節症	良性新生物及びその他の新生物
	60～69歳	その他の悪性新生物	関節症	その他の心疾患	骨折	高血圧性疾患
	70歳～	虚血性心疾患	高血圧性疾患	糖尿病	その他の内分泌、栄養及び代謝障害	その他の眼及び付属器の疾患
レセプト1件当たり 医療費 (円)	0～9歳	心臓の先天奇形	その他の循環器系の疾患	妊娠及び胎児発育に関連する障害	その他の神経系の疾患	その他の周産期に発生した病態
	10～19歳	その他の神経系の疾患	その他の循環器系の疾患	その他の悪性新生物	その他の先天奇形、変形及び染色体異常	統合失調症、統合失調症型障害
	20～29歳	頭蓋内損傷及び内臓の損傷	その他の神経系の疾患	その他の妊娠、分娩及び産じょく	精神作用物質使用による精神及の障害	統合失調症、統合失調症型障害
	30～39歳	胆石症及び胆のう炎	頭蓋内損傷及び内臓の損傷	肺炎	その他の周産期に発生した病態	その他の妊娠、分娩及び産じょく
	40～49歳	その他の悪性新生物	脳梗塞	妊娠高血圧症候群	その他の心疾患	腎不全
	50～59歳	くも膜下出血	脳内出血	腎不全	脳梗塞	胆石症及び胆のう炎
	60～69歳	直腸S状結腸及び直腸の悪性新生物	その他の悪性新生物	その他の心疾患	肺炎	骨折
	70歳～	虚血性心疾患	その他の眼及び付属器の疾患	その他の循環器系の疾患	パーキンソン病	甲状腺障害
受診率 (件)	0～9歳	その他の急性上気道感染症	皮膚炎及び湿疹	喘息	急性気管支炎及び急性細気管支炎	アレルギー性鼻炎
	10～19歳	屈折及び調節の障害	皮膚炎及び湿疹	その他の急性上気道感染症	その他の皮膚及び皮下組織の疾患	その他損傷及びその他外因の影響
	20～29歳	屈折及び調節の障害	皮膚炎及び湿疹	その他の皮膚及び皮下組織の疾患	その他の急性上気道感染症	アレルギー性鼻炎
	30～39歳	屈折及び調節の障害	乳房及びその他の女性生殖器の疾患	皮膚炎及び湿疹	その他の急性上気道感染症	アレルギー性鼻炎
	40～49歳	良性新生物及びその他の新生物	乳房及びその他の女性生殖器の疾患	屈折及び調節の障害	皮膚炎及び湿疹	その他の皮膚及び皮下組織の疾患
	50～59歳	高血圧性疾患	その他の内分泌、栄養及び代謝障害	屈折及び調節の障害	その他の眼及び付属器の疾患	良性新生物及びその他の新生物
	60～69歳	高血圧性疾患	その他の内分泌、栄養及び代謝障害	その他の眼及び付属器の疾患	糖尿病	胃炎及び十二指腸炎
	70歳～	高血圧性疾患	その他の内分泌、栄養及び代謝障害	糖尿病	胃炎及び十二指腸炎	その他の皮膚及び皮下組織の疾患

※新生物のレセプト件数

新生物のレセプト件数				(全体)					
入院・外来									
2012年度		2013年度		2014年度		2015年度		2016年度	
良性新生物及びその他の新生物	229	良性新生物及びその他の新生物	595	良性新生物及びその他の新生物	717	良性新生物及びその他の新生物	753	良性新生物及びその他の新生物	758
その他の悪性新生物	58	その他の悪性新生物	119	その他の悪性新生物	187	その他の悪性新生物	193	その他の悪性新生物	217
乳房の悪性新生物	43	結腸の悪性新生物	88	乳房の悪性新生物	94	結腸の悪性新生物	110	結腸の悪性新生物	98
結腸の悪性新生物	28	乳房の悪性新生物	70	気管、気管支及び肺の悪性新生物	66	乳房の悪性新生物	99	乳房の悪性新生物	93
気管、気管支及び肺の悪性新生物	25	子宮の悪性新生物	48	結腸の悪性新生物	63	胃の悪性新生物	59	胃の悪性新生物	48
胃の悪性新生物	24	胃の悪性新生物	45	子宮の悪性新生物	49	気管、気管支及び肺の悪性新生物	47	気管、気管支及び肺の悪性新生物	39
白血病	23	気管、気管支及び肺の悪性新生物	43	胃の悪性新生物	47	子宮の悪性新生物	32	子宮の悪性新生物	38
子宮の悪性新生物	18	白血病	36	白血病	27	悪性リンパ腫	20	悪性リンパ腫	23
悪性リンパ腫	5	悪性リンパ腫	23	悪性リンパ腫	24	白血病	19	白血病	18
直腸 S 状結腸移行部及び直腸の悪性新生物	5	肝及び肝内胆管の悪性新生物	5	直腸 S 状結腸移行部及び直腸の悪性新生物	8	肝及び肝内胆管の悪性新生物	3	直腸 S 状結腸移行部及び直腸の悪性新生物	7
肝及び肝内胆管の悪性新生物	1	直腸 S 状結腸移行部及び直腸の悪性新生物	4	肝及び肝内胆管の悪性新生物	6	直腸 S 状結腸移行部及び直腸の悪性新生物	3	肝及び肝内胆管の悪性新生物	6

※精神のレセプト件数

入院・外来									
2012年度		2013年度		2014年度		2015年度		2016年度	
気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	243	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	667	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	678	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	686	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	672
神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	208	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	470	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	422	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	409	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	485
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	79	その他の精神及び行動の障害	218	その他の精神及び行動の障害	251	その他の精神及び行動の障害	250	その他の精神及び行動の障害	243
その他の精神及び行動の障害	70	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	201	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	187	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	177	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	156
精神作用物質使用による精神及び行動の障害	40	精神作用物質使用による精神及び行動の障害	76	精神作用物質使用による精神及び行動の障害	82	精神作用物質使用による精神及び行動の障害	57	精神作用物質使用による精神及び行動の障害	52
知的障害（精神遅滯）	5	知的障害（精神遅滯）	10	知的障害（精神遅滯）	3	知的障害（精神遅滯）	2	血管性及び詳細不明の認知症	6
血管性及び詳細不明の認知症	3	血管性及び詳細不明の認知症	3	- 21	-	-	-	知的障害（精神遅滯）	4

(全体)

※生活習慣病の受診人数

入院・外来					
	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
肝疾患	60	99	100	102	119
高尿酸血症	92	130	134	140	170
高脂血症	243	326	312	339	364
高血圧性疾患及び合併症	298	395	428	399	427
糖尿病及び合併症	110	167	202	219	217
動脈硬化	46	54	66	76	98
腎疾患	1	1	2	5	5
脳血管疾患	13	27	35	37	46
虚血性心疾患等	69	99	78	75	79

※人工透析導入者数

	人工透析導入者														
	合計					男性					女性				
	2012 年度	2013 年度	2014 年度	2015 年度	2016 年度	2012 年度	2013 年度	2014 年度	2015 年度	2016 年度	2012 年度	2013 年度	2014 年度	2015 年度	2016 年度
合計	3	3	5	7	6	0	0	2	4	3	3	3	3	3	3
0～4歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5～9歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10～14歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15～19歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20～24歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25～29歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30～34歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
35～39歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40～44歳	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0
45～49歳	1	3	3	4	2	0	0	1	2	0	1	3	2	2	2
50～54歳	0	0	0	2	3	0	0	0	1	2	0	0	0	1	1
55～59歳	0	0	1	1	1	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0
60～64歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
65～69歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
70～74歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※40歳以上

(被保険者)

	2013 年度	2014 年度	2015 年度	2016 年度	該当人数 (人)	構成比 (%)
計					1,275	100.0
1	×	×	×	×	243	19.1
2	×	×	×	○	19	1.5
3	×	×	○	×	41	3.2
4	×	×	○	○	88	6.9
5	×	○	×	×	34	2.7
6	×	○	×	○	33	2.6
7	×	○	○	×	220	17.3
8	×	○	○	○	597	46.8
9	○	×	×	×	0	0.0
10	○	×	×	○	0	0.0
11	○	×	○	×	0	0.0
12	○	×	○	○	0	0.0
13	○	○	×	×	0	0.0
14	○	○	×	○	0	0.0
15	○	○	○	×	0	0.0
16	○	○	○	○	0	0.0

(被扶養者)

	2013 年度	2014 年度	2015 年度	2016 年度	該当人数 (人)	構成比 (%)
計					870	100.0
1	×	×	×	×	498	57.2
2	×	×	×	○	29	3.3
3	×	×	○	×	23	2.6
4	×	×	○	○	29	3.3
5	×	○	×	×	33	3.8
6	×	○	×	○	21	2.4
7	×	○	○	×	44	5.1
8	×	○	○	○	193	22.2
9	○	×	×	×	0	0.0
10	○	×	×	○	0	0.0
11	○	×	○	×	0	0.0
12	○	×	○	○	0	0.0
13	○	○	×	×	0	0.0
14	○	○	×	○	0	0.0
15	○	○	○	×	0	0.0
16	○	○	○	○	0	0.0

下記の3つの条件を満たすものを対象とする。

①資格取得年月日が2014年3月31日以前である。

②資格喪失年月日が2016年4月1日以降である。

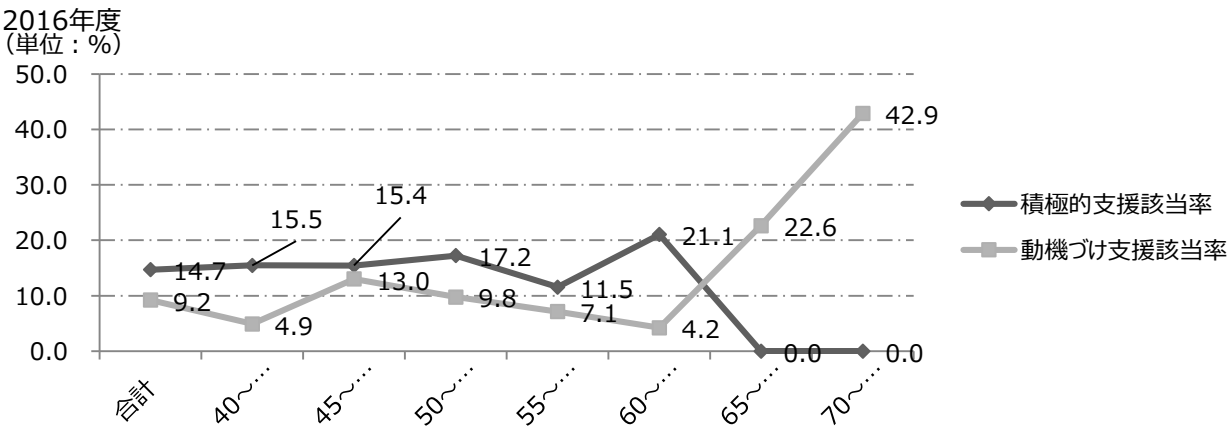
③年齢が44歳以上75歳未満を対象とする。

(2013年～2016年において特定健診対象の40歳未満の加入者を除外するため)

※40歳以上

(被保険者)

特定保健指導該当率 (単位：%)	合計			積極的支援該当率			動機づけ支援該当率		
	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性
合計	23.9	29.3	7.5	14.7	18.8	2.4	9.2	10.5	5.1
40～44歳	20.4	28.1	4.6	15.5	21.9	2.3	4.9	6.2	2.3
45～49歳	28.5	35.8	9.0	15.4	20.7	1.5	13.0	15.1	7.5
50～54歳	27.0	32.1	11.6	17.2	22.1	2.3	9.8	9.9	9.3
55～59歳	18.7	21.9	5.6	11.5	13.7	2.8	7.1	8.2	2.8
60～64歳	25.3	28.4	7.1	21.1	23.5	7.1	4.2	4.9	0.0
65～69歳	22.6	23.9	14.3	0.0	0.0	0.0	22.6	23.9	14.3
70～74歳	42.9	42.9	0.0	0.0	0.0	0.0	42.9	42.9	0.0
【再掲】	40～64歳	23.8	29.5	7.3	15.6	20.1	2.4	8.2	4.9
	65～74歳	25.0	26.4	14.3	0.0	0.0	0.0	25.0	26.4



※データ取得時点が異なるため、一部の数値が特定健診等実施報告（国への報告）と異なる

※40歳以上

(被保険者)

BMIリスク割合 (単位：%)		合計	男性	女性
合計		32.4	38.4	14.0
40～44歳		28.7	37.6	10.3
45～49歳		31.3	35.8	19.4
50～54歳		33.3	40.5	11.6
55～59歳		37.1	42.0	16.2
60～64歳		38.3	45.0	5.0
65～69歳		28.6	28.3	30.0
70～74歳		0.0	0.0	-
【再掲】	40～64歳	32.9	39.6	13.4
	65～74歳	25.6	25.0	30.0

腹囲リスク割合 (単位：%)		合計	男性	女性
合計		41.7	53.3	6.1
40～44歳		31.3	44.4	4.6
45～49歳		39.0	51.4	6.0
50～54歳		44.8	59.5	0.0
55～59歳		47.2	55.1	13.5
60～64歳		52.5	62.0	5.0
65～69歳		50.0	55.0	20.0
70～74歳		37.5	37.5	-
【再掲】	40～64歳	41.2	53.4	5.5
	65～74歳	48.7	52.9	20.0

(被保険者)

※40歳以上

血糖リスク割合 空腹時 (単位：%)		合計	男性	女性
合計		30.0	36.8	9.5
40～44歳		14.4	18.8	5.7
45～49歳		19.9	24.0	9.0
50～54歳		31.8	40.8	4.7
55～59歳		45.0	51.0	19.4
60～64歳		44.7	52.1	10.0
65～69歳		54.5	58.9	30.0
70～74歳		42.9	42.9	-
【再掲】	40～64歳	28.3	35.0	8.7
	65～74歳	53.4	57.1	30.0

HbA1cリスク割合 (単位：%)		合計	男性	女性
合計		28.3	31.1	20.3
40～44歳		12.9	14.4	10.0
45～49歳		17.3	18.2	15.0
50～54歳		35.1	38.3	25.6
55～59歳		36.6	38.2	30.0
60～64歳		44.6	47.6	31.6
65～69歳		50.9	50.0	55.6
70～74歳		28.6	28.6	-
【再掲】	40～64歳	26.7	29.6	18.8
	65～74歳	48.4	47.3	55.6

血圧リスク割合 収縮期 (単位：%)		合計	男性	女性
合計		27.4	33.0	10.2
40～44歳		16.6	22.5	4.6
45～49歳		19.1	24.6	4.5
50～54歳		26.4	29.8	16.3
55～59歳		33.5	36.9	18.9
60～64歳		45.0	49.0	25.0
65～69歳		48.6	55.0	10.0
70～74歳		62.5	62.5	-
【再掲】	40～64歳	25.6	30.9	10.2
	65～74歳	50.0	55.9	10.0

血圧リスク割合 拡張期 (単位：%)		合計	男性	女性
合計		26.2	31.7	9.1
40～44歳		21.1	29.8	3.4
45～49歳		26.8	33.5	9.0
50～54歳		29.3	34.4	14.0
55～59歳		26.8	29.3	16.2
60～64歳		29.2	32.0	15.0
65～69歳		28.6	33.3	0.0
70～74歳		25.0	25.0	-
【再掲】	40～64歳	26.0	31.7	9.4
	65～74歳	28.2	32.4	0.0

(被保険者)

※40歳以上

中性脂肪リスク割合 (単位：％)		合計	男性	女性
合計		21.2	26.5	4.9
40～44歳		16.7	22.6	4.6
45～49歳		22.4	29.1	4.5
50～54歳		25.3	31.3	7.0
55～59歳		19.6	23.6	2.7
60～64歳		30.0	35.0	5.0
65～69歳		14.3	15.0	10.0
70～74歳		12.5	12.5	-
【再掲】	40～64歳	21.7	27.6	4.7
	65～74歳	14.1	14.7	10.0

HDLリスク割合 (単位：％)		合計	男性	女性
合計		4.1	5.0	1.1
40～44歳		4.9	7.3	0.0
45～49歳		4.1	5.0	1.5
50～54歳		4.6	4.6	4.7
55～59歳		4.1	5.1	0.0
60～64歳		2.5	3.0	0.0
65～69歳		2.9	3.3	0.0
70～74歳		0.0	0.0	-
【再掲】	40～64歳	4.2	5.2	1.2
	65～74歳	2.6	2.9	0.0

LDLリスク割合 (単位：％)		合計	男性	女性
合計		49.3	51.8	41.7
40～44歳		49.1	56.7	33.3
45～49歳		45.5	51.4	29.9
50～54歳		56.3	56.5	55.8
55～59歳		49.5	49.7	48.6
60～64歳		49.2	45.0	70.0
65～69歳		47.1	46.7	50.0
70～74歳		37.5	37.5	-
【再掲】	40～64歳	49.5	52.3	41.3
	65～74歳	46.2	45.6	50.0

(被保険者)

※40歳以上

定期的運動なし割合 (単位：％)		合計	男性	女性
合計		71.2	67.7	82.4
40～44歳		76.0	70.5	87.0
45～49歳		76.0	72.4	86.2
50～54歳		73.6	70.9	81.0
55～59歳		63.5	60.4	76.5
60～64歳		70.5	68.4	82.4
65～69歳		57.6	58.9	50.0
70～74歳		50.0	50.0	-
【再掲】	40～64歳	72.4	68.6	83.8
	65～74歳	56.8	57.8	50.0

10kg増加した割合 20歳から (単位：％)		合計	男性	女性
合計		40.4	46.2	23.0
40～44歳		39.8	46.8	26.3
45～49歳		41.9	47.6	27.7
50～54歳		36.5	42.7	19.0
55～59歳		43.6	49.7	17.6
60～64歳		42.9	48.4	11.8
65～69歳		37.9	41.1	20.0
70～74歳		0.0	0.0	-
【再掲】	40～64歳	40.9	47.1	23.1
	65～74歳	33.8	35.9	20.0

歩くのが遅い割合 (単位：％)		合計	男性	女性
合計		48.6	50.3	43.3
40～44歳		50.6	57.1	37.7
45～49歳		52.0	52.1	51.7
50～54歳		49.7	47.9	54.8
55～59歳		45.3	48.3	32.4
60～64歳		44.6	43.2	52.9
65～69歳		41.5	47.3	10.0
70～74歳		62.5	62.5	-
【再掲】	40～64歳	49.0	50.4	44.7
	65～74歳	43.8	49.2	10.0

3kg増減した割合 1年間で (単位：％)		合計	男性	女性
合計		24.4	25.7	20.4
40～44歳		30.6	34.0	24.1
45～49歳		25.2	27.6	19.0
50～54歳		25.8	28.2	19.0
55～59歳		21.0	20.4	23.5
60～64歳		21.4	23.2	11.8
65～69歳		12.1	12.5	10.0
70～74歳		12.5	12.5	-
【再掲】	40～64歳	25.4	27.0	20.9
	65～74歳	12.2	12.5	10.0

(被保険者)

※40歳以上

就寝前夕食の割合 (単位：%)		合計	男性	女性
合計		31.7	35.7	19.3
40～44歳		41.6	48.7	27.3
45～49歳		36.2	42.3	19.0
50～54歳		28.9	35.9	9.5
55～59歳		26.8	27.6	23.5
60～64歳		24.1	26.3	11.8
65～69歳		15.2	17.9	0.0
70～74歳		25.0	25.0	-
【再掲】	40～64歳	33.0	37.3	20.2
	65～74歳	16.2	18.8	0.0

夕食後間食の割合 (単位：%)		合計	男性	女性
合計		14.0	12.5	18.5
40～44歳		18.6	20.5	15.0
45～49歳		13.1	10.4	20.0
50～54歳		14.5	11.1	23.8
55～59歳		13.8	12.2	20.6
60～64歳		11.6	10.5	17.6
65～69歳		6.0	5.3	10.0
70～74歳		0.0	0.0	-
【再掲】	40～64歳	14.7	13.3	18.9
	65～74歳	5.3	4.6	10.0

朝食を抜く割合 (単位：%)		合計	男性	女性
合計		20.0	20.8	17.2
40～44歳		29.6	31.4	26.0
45～49歳		23.1	26.4	13.8
50～54歳		18.2	17.1	21.4
55～59歳		12.8	13.8	8.8
60～64歳		12.5	13.7	5.9
65～69歳		12.3	14.5	0.0
70～74歳		12.5	12.5	-
【再掲】	40～64歳	20.6	21.4	18.0
	65～74歳	12.3	14.3	0.0

早食いの割合 (単位：%)		合計	男性	女性
合計		36.4	38.0	31.5
40～44歳		37.7	39.7	33.8
45～49歳		39.7	45.7	24.6
50～54歳		41.5	41.9	40.5
55～59歳		32.6	36.7	14.7
60～64歳		33.0	31.6	41.2
65～69歳		28.4	22.8	60.0
70～74歳		0.0	0.0	-
【再掲】	40～64歳	37.3	39.8	30.3
	65～74歳	25.3	20.0	60.0

(被保険者)

※40歳以上

毎日飲酒する割合 (単位：%)	合計	男性	女性
合計	35.6	43.1	12.9
40～44歳	27.0	33.5	13.8
45～49歳	35.5	43.9	14.1
50～54歳	34.0	44.4	4.8
55～59歳	39.1	45.6	11.4
60～64歳	42.9	45.3	29.4
65～69歳	47.8	54.4	10.0
70～74歳	50.0	50.0	-
【再掲】	40～64歳	34.6	42.1
	65～74歳	48.0	53.8

3合以上飲酒割合 (単位：%)	合計	男性	女性
合計	8.2	9.9	2.1
40～44歳	8.4	11.0	3.0
45～49歳	8.2	10.7	0.0
50～54歳	14.0	17.0	3.3
55～59歳	5.0	6.1	0.0
60～64歳	9.2	9.4	7.7
65～69歳	1.7	2.0	0.0
70～74歳	0.0	0.0	-
【再掲】	40～64歳	8.7	10.7
	65～74歳	1.5	1.7

睡眠不足の割合 (単位：%)	合計	男性	女性
合計	39.9	36.7	49.6
40～44歳	39.3	39.0	40.0
45～49歳	42.8	37.2	56.9
50～54歳	42.8	38.5	54.8
55～59歳	43.6	41.5	52.9
60～64歳	38.4	34.7	58.8
65～69歳	22.7	21.4	30.0
70～74歳	0.0	0.0	-
【再掲】	40～64歳	41.5	38.4
	65～74歳	20.3	18.8

喫煙の割合 (単位：%)	合計	男性	女性
合計	28.9	34.5	11.7
40～44歳	27.8	39.5	4.6
45～49歳	32.9	40.9	11.9
50～54歳	32.2	37.4	16.3
55～59歳	22.3	25.0	10.8
60～64歳	26.1	27.3	20.0
65～69歳	34.3	33.3	40.0
70～74歳	25.0	25.0	0.0
【再掲】	40～64歳	28.5	34.7
	65～74歳	33.3	18.8

※40歳以上

(被保険者)

改善意欲がない割合 (単位：%)		合計	男性	女性
合計		26.1	28.1	20.0
40～44歳		21.3	22.5	18.8
45～49歳		25.0	30.5	10.8
50～54歳		26.3	28.0	21.4
55～59歳		25.5	26.2	22.9
60～64歳		29.2	27.4	38.9
65～69歳		43.3	43.9	40.0
70～74歳		25.0	25.0	-
【再掲】	40～64歳	24.9	26.9	19.2
	65～74歳	41.3	41.5	40.0

保健指導希望割合 (単位：%)		合計	男性	女性
合計		37.3	34.9	44.6
40～44歳		43.8	37.5	56.3
45～49歳		36.8	31.1	51.6
50～54歳		29.8	31.1	26.2
55～59歳		35.7	34.0	42.9
60～64歳		37.2	41.1	16.7
65～69歳		37.1	36.7	40.0
70～74歳		50.0	50.0	-
【再掲】	40～64歳	37.2	34.6	44.8
	65～74歳	38.5	38.2	40.0

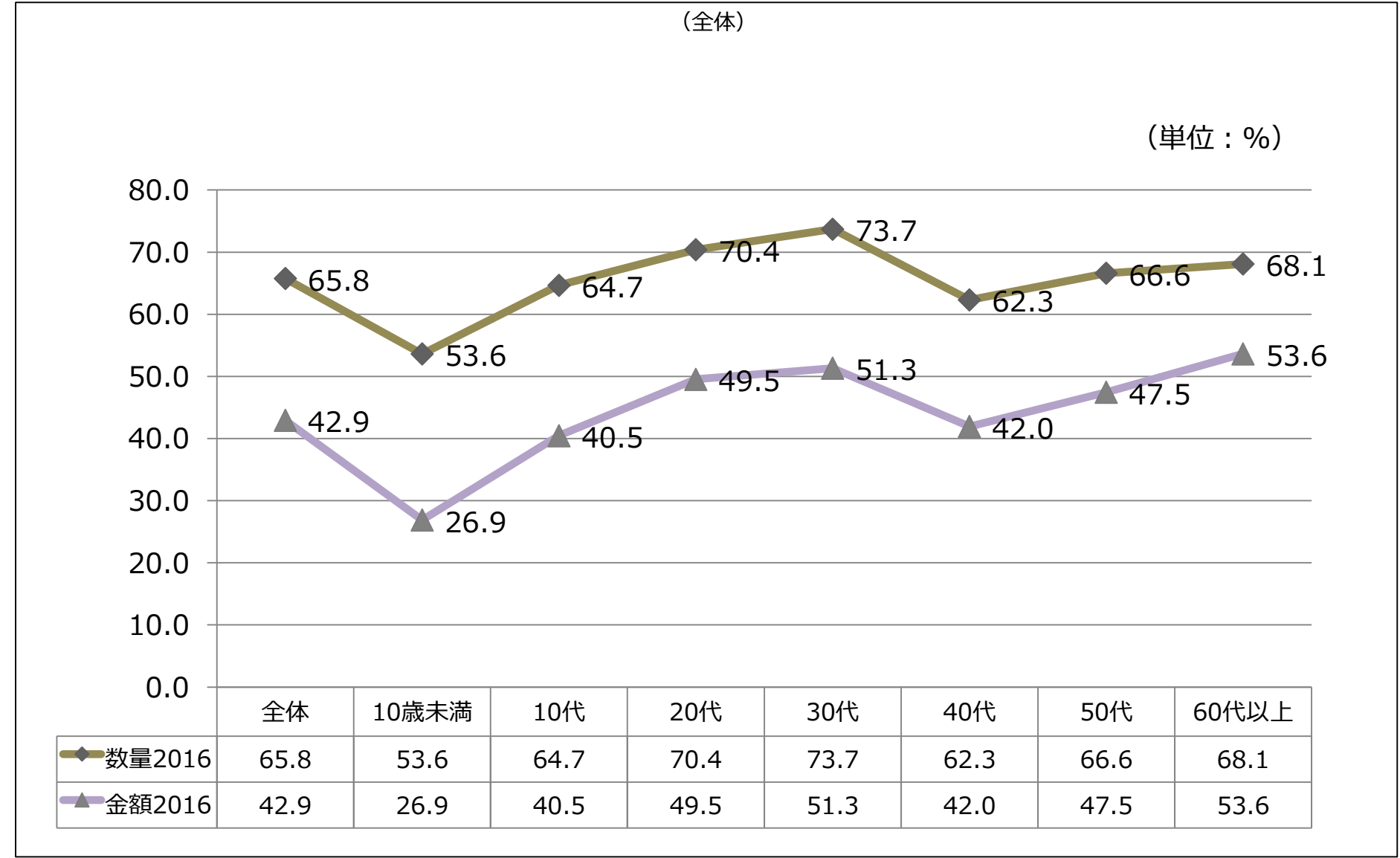
※40歳以上

(被保険者)

肥満 (単位：人)	服薬あり				服薬なし			
	受診勧奨判定値		保健指導判定値		受診勧奨判定値		保健指導判定値	
		うち喫煙者		うち喫煙者		うち喫煙者		うち喫煙者
脂質のみ	1	1	5	1	19	9	16	11
血圧のみ	3	0	5	2	6	5	4	0
血糖のみ	4	2	11	4	1	0	10	3
血圧＋脂質	8	2	1	0	26	11	7	4
血糖＋脂質	13	9	11	6	23	13	14	11
血糖＋血圧	15	6	2	0	10	1	2	7
血糖＋血圧＋脂質	24	14	3	1	34	24	4	2

非肥満 (単位：人)	服薬あり				服薬なし			
	受診勧奨判定値		保健指導判定値		受診勧奨判定値		保健指導判定値	
		うち喫煙者		うち喫煙者		うち喫煙者		うち喫煙者
脂質のみ	0	0	5	2	33	18	47	20
血圧のみ	4	0	4	0	6	7	12	5
血糖のみ	0	0	3	1	1	1	42	5
血圧＋脂質	6	1	3	1	22	8	9	5
血糖＋脂質	6	2	4	0	22	5	26	12
血糖＋血圧	10	2	3	1	3	2	6	7
血糖＋血圧＋脂質	12	5	2	1	11	4	6	2

※各健康リスクの受診勧奨判定値、保健指導判定値は厚生労働省「標準的な健診・保健指導プログラム」に準拠している。



※2016年度のジェネリック削減余地が大きい医薬品（金額順）（全体）

0-9歳

順位	漢字名称	薬効分類名	後発品漢字名称
1	ヒルディソフト軟膏0.3%	血液凝固阻止剤	エアートクリーム0.3%
2	ヒルディローション0.3%	血液凝固阻止剤	エアートクリーム0.3%
3	メリアクトムS小児用細粒10%100mg	主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの	セフジレントピボキシル小児用細粒10%「CH」100mg
4	オセックス細粒小児用15%150mg	合成抗菌剤	トスフロキシントシル酸塩細粒小児用15%「タカ」150mg
5	ホクナリントープ1mg	気管支拡張剤	ツロブテロールトープ1mg「サワイ」
6	オノンドライシロップ10%	その他のアレルギー用薬	ブランドカストドライシロップ10%「AFP」
7	ムコダインDS50%	去たん剤	C-チステン細粒50%
8	アレロック顆粒0.5%	その他のアレルギー用薬	ロバトリン錠50mg「トーワ」
9	ホクナリントープ0.5mg	気管支拡張剤	ツロブテロールトープ0.5「オーハラ」0.5mg
10	シルテックドライシロップ1.25%	その他のアレルギー用薬	セチリジン塩酸塩DS1.25%「タカ」

10-19歳

順位	漢字名称	薬効分類名	後発品漢字名称
1	静注用フロラン1.5mg	その他の循環器官用薬	エボプロステノール静注用1.5mg「タイヨー」
2	ヒルディソフト軟膏0.3%	血液凝固阻止剤	エアートクリーム0.3%
3	ヒルディローション0.3%	血液凝固阻止剤	エアートクリーム0.3%
4	アレロックOD錠55mg	その他のアレルギー用薬	オロバタジン塩酸塩錠5mg「杏林」
5	アレグラ錠60mg	その他のアレルギー用薬	フェキソフェナジン塩酸塩錠60mg「CEO」
6	ホクナリントープ2mg	気管支拡張剤	ツロブテロールトープ2mg「日医工」
7	アレロック錠55mg	その他のアレルギー用薬	ロバトリン錠5mg「杏林」
8	オノンカプセル112.5mg	その他のアレルギー用薬	ブランドカストカプセル112.5mg「科研」
9	グリベック錠100mg	その他の腫瘍用薬	イマチニブ錠100mg「オーハラ」
10	アレジオン錠2020mg	その他のアレルギー用薬	アズレオン錠2020mg

20-29歳

順位	漢字名称	薬効分類名	後発品漢字名称
1	ヒルディローション0.3%	血液凝固阻止剤	エアートクリーム0.3%
2	ヒルディソフト軟膏0.3%	血液凝固阻止剤	エアートクリーム0.3%
3	アサコール錠400mg	その他の消化器官用薬	メサラジン腸溶錠400mg「ファイザー」
4	アレグラ錠60mg	その他のアレルギー用薬	フェキソフェナジン塩酸塩錠60mg「CEO」
5	ベントサ錠500mg	その他の消化器官用薬	メサラジン錠500mg「AKP」
6	ジェイソフロ錠50mg	精神神経用剤	セルトラリン錠50mg「杏林」
7	ジェイソフロ錠25mg	精神神経用剤	セルトラリン錠25mg「杏林」
8	アンテバート軟膏0.05%	鎮痛, 鎮痒, 収斂, 消炎剤	アンフラバート0.05%ローション
9	ルナベル配合錠LD	混合ホルモン剤	ブリュエル配合錠LD
10	クナビット錠500mg（レボプロキサシンとして）	合成抗菌剤	レボプロキサシン錠500mg「杏林」（レボプロキサシンとして）

30-39歳

順位	漢字名称	薬効分類名	後発品漢字名称
1	ヒルディソフト軟膏0.3%	血液凝固阻止剤	エアートクリーム0.3%
2	グリベック錠100mg	その他の腫瘍用薬	イマチニブ錠100mg「オーハラ」
3	アサコール錠400mg	その他の消化器官用薬	メサラジン腸溶錠400mg「ファイザー」
4	アレグラ錠60mg	その他のアレルギー用薬	フェキソフェナジン塩酸塩錠60mg「CEO」
5	ヒルディローション0.3%	血液凝固阻止剤	エアートクリーム0.3%
6	プログラファカプセル1mg	他に分類されない代謝性医薬品	タクロリムスカプセル1mg「ファイザー」
7	ジェイソフロ錠25mg	精神神経用剤	セルトラリン錠25mg「杏林」
8	ベントサ錠500mg	その他の消化器官用薬	メサラジン錠500mg「AKP」
9	ジェイソフロ錠50mg	精神神経用剤	セルトラリン錠50mg「杏林」
10	アンテバート軟膏0.05%	鎮痛, 鎮痒, 収斂, 消炎剤	アンフラバート0.05%ローション

40-49歳

順位	漢字名称	薬効分類名	後発品漢字名称
1	グリベック錠100mg	その他の腫瘍用薬	イマチニブ錠100mg「オーハラ」
2	プログラファカプセル1mg	他に分類されない代謝性医薬品	タクロリムスカプセル1mg「ファイザー」
3	アサコール錠400mg	その他の消化器官用薬	メサラジン腸溶錠400mg「ファイザー」
4	静注用フロラン1.5mg	その他の循環器官用薬	エボプロステノール静注用1.5mg「タイヨー」
5	ヒルディソフト軟膏0.3%	血液凝固阻止剤	エアートクリーム0.3%
6	モーラステープL40mg10cm×14cm	鎮痛, 鎮痒, 収斂, 消炎剤	パップンKパップ30mg10cm×14cm
7	アレグラ錠60mg	その他のアレルギー用薬	フェキソフェナジン塩酸塩錠60mg「CEO」
8	ジェイソフロ錠50mg	精神神経用剤	セルトラリン錠50mg「杏林」
9	ヒルディローション0.3%	血液凝固阻止剤	エアートクリーム0.3%
10	ジェイソフロ錠25mg	精神神経用剤	セルトラリン錠25mg「杏林」

50-59歳

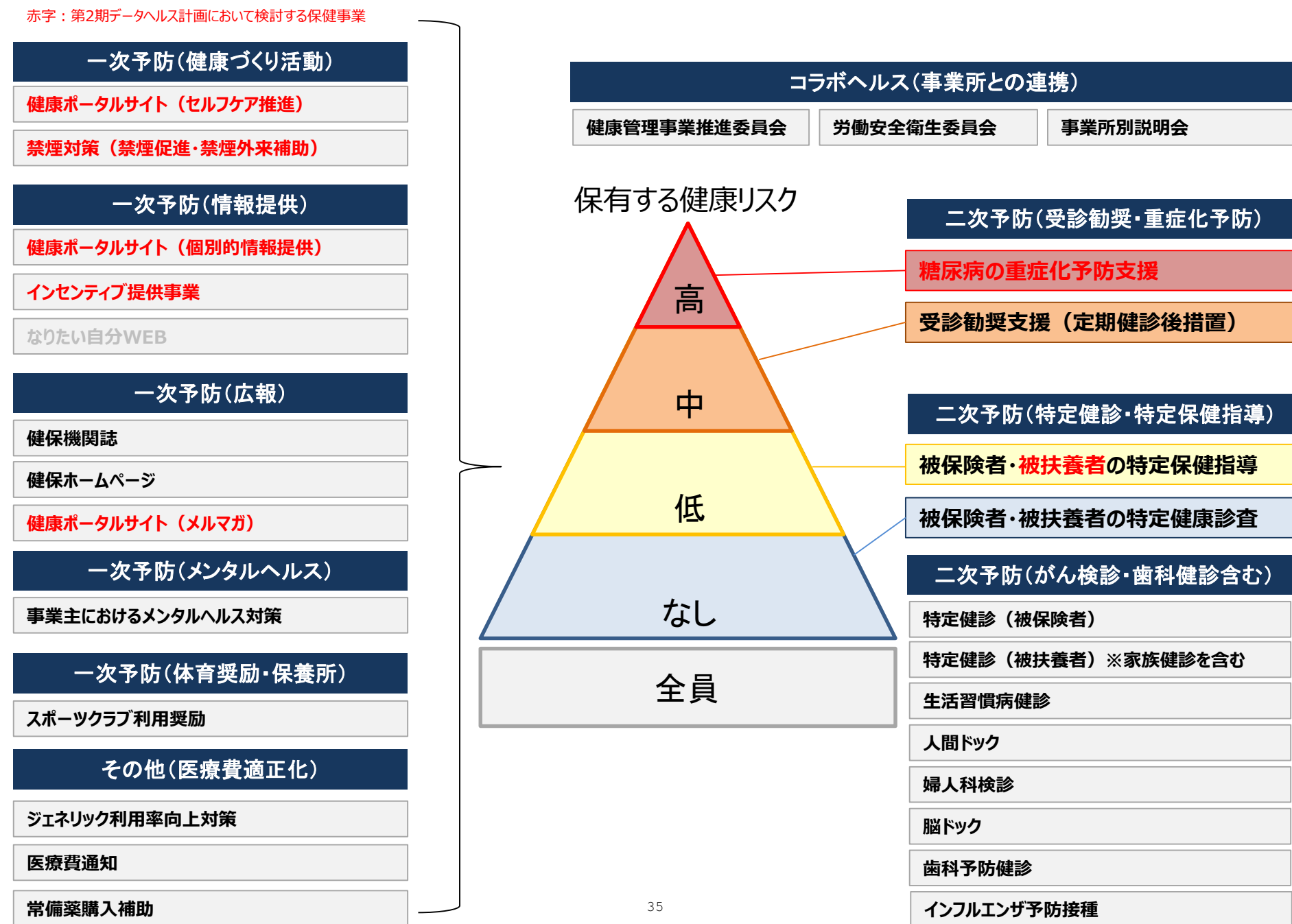
順位	漢字名称	薬効分類名	後発品漢字名称
1	モーラステープL40mg10cm×14cm	鎮痛, 鎮痒, 収斂, 消炎剤	パップンKパップ30mg10cm×14cm
2	ブラビックス錠75mg	その他の血液・体液用薬	クロビドグレル錠75mg「AA」
3	プログラファカプセル1mg	他に分類されない代謝性医薬品	タクロリムスカプセル1mg「ファイザー」
4	グリベック錠100mg	その他の腫瘍用薬	イマチニブ錠100mg「オーハラ」
5	ヒルディソフト軟膏0.3%	血液凝固阻止剤	エアートクリーム0.3%
6	アレグラ錠60mg	その他のアレルギー用薬	フェキソフェナジン塩酸塩錠60mg「CEO」
7	アサコール錠400mg	その他の消化器官用薬	メサラジン腸溶錠400mg「ファイザー」
8	ロキシニドテープ100mg10cm×14cm	鎮痛, 鎮痒, 収斂, 消炎剤	ロキシプロフェンNaテープ100mg「三友」10cm×14cm
9	ユニシア配合錠HD	血圧降下剤	カムシア配合錠LD「サント」
10	モーラステープ20mg7cm×10cm	鎮痛, 鎮痒, 収斂, 消炎剤	ケトプロフェンテープ20mg「日医工」7cm×10cm

60-69歳

順位	漢字名称	薬効分類名	後発品漢字名称
1	モーラステープL40mg10cm×14cm	鎮痛, 鎮痒, 収斂, 消炎剤	パップンKパップ30mg10cm×14cm
2	ブラビックス錠75mg	その他の血液・体液用薬	クロビドグレル錠75mg「AA」
3	モーラステープ20mg7cm×10cm	鎮痛, 鎮痒, 収斂, 消炎剤	ケトプロフェンテープ20mg「日医工」7cm×10cm
4	ロキシニドテープ100mg10cm×14cm	鎮痛, 鎮痒, 収斂, 消炎剤	ロキシプロフェンNaテープ100mg「三友」10cm×14cm
5	グリベック錠100mg	その他の腫瘍用薬	イマチニブ錠100mg「オーハラ」
6	バリリット錠10mg	消化性潰瘍用剤	ラベプラゾールナトリウム錠10mg「CHOS」
7	ユニシア配合錠HD	血圧降下剤	カムシア配合錠LD「サント」
8	リビトル錠10mg	高脂血症用剤	アルバスタチン錠10mg「サント」
9	エックスフォージ配合錠	血圧降下剤	アムバロ配合錠「杏林」
10	タクプロンOD錠1515mg	消化性潰瘍用剤	ランソプラゾールOD錠15mg「DK」

70-74歳

順位	漢字名称	薬効分類名	後発品漢字名称
1	モーラステープL40mg10cm×14cm	鎮痛, 鎮痒, 収斂, 消炎剤	パップンKパップ30mg10cm×14cm
2	ブラビックス錠75mg	その他の血液・体液用薬	クロビドグレル錠75mg「AA」
3	ロキシニドテープ100mg10cm×14cm	鎮痛, 鎮痒, 収斂, 消炎剤	ロキシプロフェンNaテープ100mg「三友」10cm×14cm
4	グリベック錠100mg	その他の腫瘍用薬	イマチニブ錠100mg「オーハラ」
5	モーラステープ20mg7cm×10cm	鎮痛, 鎮痒, 収斂, 消炎剤	ケトプロフェンテープ20mg「日医工」7cm×10cm
6	キサラタン点眼液0.005%	眼科用剤	ラタプロスト点眼液0.005%「TS」
7	オバルモン錠5μg	その他の血液・体液用薬	リアルモン錠5μg
8	ヒアレイン点眼液0.1%5mL	眼科用剤	ヒアルロン酸Na点眼液0.1%「杏林」5mL
9	フレタルOD錠100mg	その他の血液・体液用薬	ファンテゾール錠100100mg
10	タクプロンOD錠1515mg	消化性潰瘍用剤	ランソプラゾールOD錠15mg「DK」



STEP 2 健康課題の抽出

No.	STEP1 対応項目	基本分析による現状把握から見える主な健康課題		対策の方向性	優先すべき 課題
1	ア	【加入者構成】	➡	-	
2	イ	【医療費】	➡	-	
3	ウ	【疾病別医療費】	➡	-	
4	エ	【特定健診受診状況】	➡	-	
5	オ	【特定保健指導該当率】	➡	-	
6	カ	【健康リスク】	➡	-	
7	キ	【生活習慣・健康意識】	➡	-	
8	ク	【高リスク】	➡	-	
9	ケ	【ジェネリック】	➡	-	
10	コ	【保健事業の全体像】	➡	-	

基本情報

No.	特徴		対策検討時に留意すべき点

保健事業の実施状況

No.	特徴		対策検討時に留意すべき点

STEP 3 保健事業の実施計画

事業全体の目的 【加入者全員の健康増進】 【健保財政の安定運営】	事業全体の目標 【健康意識の向上】 【生活習慣の改善】 【健康リスクの低下】 【医療費の適正化】
--	--

事業の一覧

職場環境の整備	
特定保健指導事業	禁煙促進運動
予算措置なし	事業主との情報共有会議（健康管理事業推進委員会）
予算措置なし	職場環境の整備（労働安全衛生委員会）
予算措置なし	事業所別説明会
加入者への意識づけ	
保健指導宣伝	健保機関紙
保健指導宣伝	健保ホームページ
保健指導宣伝	ジェネリック医薬品差額通知
保健指導宣伝	医療費通知
個別の事業	
特定健康診査事業	特定健康診査（被保険者）
特定健康診査事業	特定健康診査（被扶養者）
特定保健指導事業	特定保健指導
疾病予防	糖尿病等の重症化予防対策
疾病予防	生活習慣病健診補助
疾病予防	人間ドック補助
疾病予防	脳ドック補助
疾病予防	婦人科検診補助
疾病予防	被扶養者健診
疾病予防	歯科検診の提供及び補助
疾病予防	禁煙外来補助
疾病予防	インフルエンザ予防接種費用補助
疾病予防	常備薬購入補助
体育奨励	スポーツクラブ利用奨励

※事業は予算科目順に並び替えて表示されています。

予算科目	注1) 事業分類	新規 既存	事業名	対象者			注2) 実施 主体	注3) プロセス 分類	実施方法	注4) ストラク チャー 分類	実施体制	予算額(千円)						事業目標	健康課題との関連		
				対象 事業所	性別	年齢						対象者	実施計画								
													平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			令和5年度	
アウトプット指標												アウトカム指標									
特定保健指導事業	5	既存	禁煙促進運動	全て	男女	20～74	基準該当者	1	シ	-	ア,イ	-	●禁煙促進運動の実施、見直し、評価	●禁煙促進運動の実施、見直し、評価	●禁煙促進運動の実施、見直し、評価	●禁煙促進運動の実施、見直し、評価	●禁煙促進運動の実施、見直し、評価	●禁煙促進運動の実施、見直し、評価	喫煙率の低下	【生活習慣・健康意識】	
													周知率(【実績値】 - 【目標値】平成30年度：100% 令和元年度：100% 令和2年度：100% 令和3年度：100% 令和4年度：100% 令和5年度：100%)・特定健康診査で喫煙と回答した方全てに周知。								
予算措置なし	1	既存	事業主との情報共有会議（健康管理事業推進委員会）	全て	男女	18～74	加入者全員	3	シ	-	ア,イ	-	●健康管理事業推進委員会の設置検討	●健康管理事業推進委員会の設置検討	●健康管理事業推進委員会の設置	●健康管理事業推進委員会の設置検討	●健康管理事業推進委員会の設置検討	●健康管理事業推進委員会の設置検討	事業主との情報共有	【保健事業の全体像】	
													開催回数(【実績値】 - 【目標値】平成30年度：2回 令和元年度：1回 令和2年度：1回 令和3年度：1回 令和4年度：1回 令和5年度：1回)-								
1	既存	職場環境の整備（労働安全衛生委員会）	母体企業	男女	18～74	被保険者	2	シ	-	ア	-	●母体事業主の労働安全衛生委員会への健保常務理事（または事務長）の参加	●母体事業主の労働安全衛生委員会への健保常務理事（または事務長）の参加	●母体事業主の労働安全衛生委員会への健保常務理事（または事務長）の参加	●母体事業主の労働安全衛生委員会への健保常務理事（または事務長）の参加	●母体事業主の労働安全衛生委員会への健保常務理事（または事務長）の参加	●母体事業主の労働安全衛生委員会への健保常務理事（または事務長）の参加	産業保健との連携	【保健事業の全体像】		
												参加回数(【実績値】 - 【目標値】平成30年度：12回 令和元年度：1回 令和2年度：1回 令和3年度：1回 令和4年度：1回 令和5年度：1回)-									
1	既存	事業所別説明会	全て	男女	18～74	被保険者	1	シ	-	ア	-	●東日本、西日本の事業所別の説明会開催	●東日本、西日本の事業所別の説明会開催	●東日本、西日本の事業所別の説明会開催	●東日本、西日本の事業所別の説明会開催	●東日本、西日本の事業所別の説明会開催	●東日本、西日本の事業所別の説明会開催	事業所との情報共有	【保健事業の全体像】		
												開催回数(【実績値】 - 【目標値】平成30年度：2回 令和元年度：2回 令和2年度：2回 令和3年度：1回 令和4年度：1回 令和5年度：1回)・東日本、西日本でそれぞれ開催									
加入者への意識づけ																					
保健指導宣伝	5	既存	健保機関紙	全て	男女	15～74	加入者全員	1	ス	-	ス	-	●健保機関紙での情報提供（データヘルス計画や健康増進に資する記事の掲載）	●健保機関紙での情報提供（データヘルス計画や健康増進に資する記事の掲載）	●健保機関紙での情報提供（データヘルス計画や健康増進に資する記事の掲載）	●健保機関紙での情報提供（データヘルス計画や健康増進に資する記事の掲載）	●健保機関紙での情報提供（データヘルス計画や健康増進に資する記事の掲載）	●健保機関紙での情報提供（データヘルス計画や健康増進に資する記事の掲載）	情報提供	【生活習慣・健康意識】	
													発行回数(【実績値】 - 【目標値】平成30年度：3回 令和元年度：3回 令和2年度：3回 令和3年度：3回 令和4年度：3回 令和5年度：3回)被保険者住所に配布（4月、9月、1月）								
5	既存	健保ホームページ	全て	男女	15～74	加入者全員	1	ス	-	ス	-	●ホームページでの情報提供（データヘルス計画や健康増進に資する記事の掲載）	●ホームページでの情報提供（データヘルス計画や健康増進に資する記事の掲載）	●ホームページでの情報提供（データヘルス計画や健康増進に資する記事の掲載）	●ホームページでの情報提供（データヘルス計画や健康増進に資する記事の掲載）	●ホームページでの情報提供（データヘルス計画や健康増進に資する記事の掲載）	●ホームページでの情報提供（データヘルス計画や健康増進に資する記事の掲載）	情報提供	【生活習慣・健康意識】		
												更新回数(【実績値】 - 【目標値】平成30年度：4回 令和元年度：4回 令和2年度：4回 令和3年度：4回 令和4年度：4回 令和5年度：4回)随時発信内容をブラッシュアップし、健保加入者の関心を誘う 家庭用常備薬乾旋のタイミング（8月）に合わせた更新									
7	既存	ジェネリック医薬品差額通知	全て	男女	35～74	基準該当者	1	キ	-	ス	-	●差額通知の送付 ●希望シールの配布 ●切替効果測定 ●広報・啓発	●差額通知の送付 ●希望シールの配布 ●切替効果測定 ●広報・啓発	●差額通知の送付 ●希望シールの配布 ●切替効果測定 ●広報・啓発	●差額通知の送付 ●希望シールの配布 ●切替効果測定 ●広報・啓発	●差額通知の送付 ●希望シールの配布 ●切替効果測定 ●広報・啓発	●差額通知の送付 ●希望シールの配布 ●切替効果測定 ●広報・啓発	医療費の適正化	【ジェネリック】		
												通知回数(【実績値】 - 【目標値】平成30年度：1回 令和元年度：1回 令和2年度：1回 令和3年度：1回 令和4年度：1回 令和5年度：1回)差額通知書の年1回送付して該当者の後発医薬品への転換を促す。									

予算科目	注1)事業分類	新規既存	事業名	対象者			注2)実施主体	注3)プロセス分類	実施方法	注4)ストラクチャー分類	実施体制	予算額(千円)						事業目標	健康課題との関連				
				対象事業所	性別	年齢						対象者	実施計画										
													平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			令和5年度			
アウトプット指標												アウトカム指標											
	2	既存	医療費通知	全て	男女	0 ～ (上限なし)	基準該当者	1	ス	-	ス	-	●医療費通知の定期送付 (基本的に前年度事業の継続)	●医療費通知の定期送付 (基本的に前年度事業の継続)	●医療費通知の定期送付 (基本的に前年度事業の継続)	●医療費通知の定期送付 (基本的に前年度事業の継続)	●医療費通知の定期送付 (基本的に前年度事業の継続)	●医療費通知の定期送付 (基本的に前年度事業の継続)	医療費に関する意識向上	【医療費】			
通知回数(【実績値】 - 【目標値】平成30年度：12回 令和元年度：12回 令和2年度：12回 令和3年度：12回 令和4年度：12回 令和5年度：12回)WEBによる通知												本事業単独でのアウトカム測定が困難であるため (アウトカムは設定されていません)											
個別の事業																							
特定健康診査事業	3	既存 (法定)	特定健康診査 (被保険者)	全て	男女	40 ～ 74	被保険者	3	イ,エ,キ	事業主の法定健診と共同実施	コ	事業主からの法定健診結果の受領	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施) ●全事業所へのデータ提供依頼	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施) ●全事業所へのデータ提供依頼	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施) ●全事業所へのデータ提供依頼	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施) ●全事業所へのデータ提供依頼	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施) ●全事業所へのデータ提供依頼	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施) ●全事業所へのデータ提供依頼	健康リスクの早期発見	【特定健診受診状況】			
	受診率(【実績値】 76.4% 【目標値】平成30年度：58.1% 令和元年度：64.5% 令和2年度：74.2% 令和3年度：83.9% 令和4年度：93.5% 令和5年度：99.4%)												積極的支援対象率(【実績値】 - 【目標値】平成30年度：15% 令和元年度：15% 令和2年度：15% 令和3年度：15% 令和4年度：15% 令和5年度：15%)・積極的支援対象率は法定報告の項番33で測定（数字は未滿が目標）										
													動機付け支援対象率(【実績値】 - 【目標値】平成30年度：15% 令和元年度：15% 令和2年度：15% 令和3年度：15% 令和4年度：15% 令和5年度：15%)・動機付け支援対象率は法定報告の項番40で測定（数字は未滿が目標）										
	3	既存 (法定)	特定健康診査 (被扶養者)	全て	男女	40 ～ 74	被扶養者	1	キ,ク	被扶養者及び任意継続被保険者の健診及び人間ドック	エ,ク	2つの委託業者に委託し、施設型と巡回型の健診を実施 (けんぽ共同健診)	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	健康リスクの早期発見	【特定健診受診状況】			
	受診率(【実績値】 58.8% 【目標値】平成30年度：48.0% 令和元年度：56.0% 令和2年度：60.0% 令和3年度：60% 令和4年度：60% 令和5年度：60%)												積極的支援対象率(【実績値】 - 【目標値】平成30年度：5% 令和元年度：5% 令和2年度：5% 令和3年度：5% 令和4年度：5% 令和5年度：5%)・積極的支援対象率は法定報告の項番33で測定（数字は未滿が目標）										
												動機付け支援対象率(【実績値】 - 【目標値】平成30年度：8% 令和元年度：8% 令和2年度：8% 令和3年度：8% 令和4年度：8% 令和5年度：8%)・動機付け支援対象率は法定報告の項番40で測定（数字は未滿が目標）											
特定保健指導事業	4	既存 (法定)	特定保健指導	全て	男女	40 ～ 65	基準該当者	1	オ,コ	一部事業所における事業所実施 (今後、コラボヘルスにより対象事業所を拡大)	コ	-	●特定保健指導の実施率向上対策 (コラボヘルス、遠隔型の導入)	●特定保健指導の実施率向上対策 (コラボヘルス、遠隔型の導入)	●特定保健指導の実施率向上対策 (コラボヘルス、遠隔型の導入)	●特定保健指導の実施率向上対策 (コラボヘルス、遠隔型の導入)	●特定保健指導の実施率向上対策 (コラボヘルス、遠隔型の導入)	●特定保健指導の実施率向上対策 (コラボヘルス、遠隔型の導入)	メタボリックシンドロームの改善	【特定保健指導該当率】			
	実施率(【実績値】 5.1% 【目標値】平成30年度：13.3% 令和元年度：20.0% 令和2年度：26.7% 令和3年度：20% 令和4年度：25% 令和5年度：30%)												特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率(【実績値】 0.0% 【目標値】平成30年度：30% 令和元年度：30% 令和2年度：30% 令和3年度：30% 令和4年度：30% 令和5年度：30%)・特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率は法定報告の項番31で測定										
疾病予防	3,4	新規	糖尿病等の重症化予防対策	全て	男女	30 ～ 74	基準該当者	1	イ,ウ,エ,オ,カ	-	エ,ク	-	●経産省モデル事業参加	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	重症化予防	【高リスク】			
	実施者数(【実績値】 - 【目標値】平成30年度：0人 令和元年度：0人 令和2年度：0人 令和3年度：0人 令和4年度：0人 令和5年度：0人)※委託事業者の報告後に設定												人工透析新規導入者数(【実績値】 - 【目標値】平成30年度：0人 令和元年度：0人 令和2年度：0人 令和3年度：0人 令和4年度：0人 令和5年度：0人)※事業実施翌年度のレポートから評価										
													医療機関受診率(【実績値】 - 【目標値】平成30年度：30% 令和元年度：30% 令和2年度：30% 令和3年度：30% 令和4年度：30% 令和5年度：30%)※事業実施翌年度のレポートから評価										
	3	既存	生活習慣病健診補助	全て	男女	35 ～ 74	被保険者	3	シ	事業主の法定健診と共同実施し、健保は一定の生活習慣病健診項目に上限額を設定して補助 (胃がん、大腸がん、婦人科がん検診項目を含む)	ア	-	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	健康リスクの早期発見	【健康リスク】			
	受診者数(【実績値】 - 【目標値】平成30年度：6,500人 令和元年度：6,500人 令和2年度：6,500人 令和3年度：6,500人 令和4年度：6,500人 令和5年度：6,500人)胃部X線・内視鏡、便潜血反応、喀痰細胞診、上腹部超音波、婦人科がん検診、眼底、肝炎ウィルス、前立腺がん検診												現時点では本事業のアウトカム測定が困難であるため (アウトカムは設定されていません)										
3	既存	人間ドック補助	全て	男女	35 ～ 74	被保険者、被扶養者	1	イ,ウ	直接契約機関と健保連契約機関で実施（上限30,000円を補助）	キ	-	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	健康リスクの早期発見	【疾病別医療費】				

予算科目	注1) 事業分類	新規 既存	事業名	対象者			注2) 実施 主体	注3) プロセス 分類	実施方法	注4) ストラク チャー 分類	実施体制	予算額(千円)						事業目標	健康課題との関連				
				対象 事業所	性別	年齢						対象者	実施計画										
													平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			令和5年度			
アウトプット指標												アウトカム指標											
受診者数(【実績値】 - 【目標値】 平成30年度：450人 令和元年度：450人 令和2年度：450人 令和3年度：450人 令和4年度：450人 令和5年度：450人)―泊型、半日型の合計												現時点では本事業のアウトカム測定が困難であるため (アウトカムは設定されていません)											
3,4	既存		脳ドック補助	全て	男女	45 ～ 74	被保険者、被扶養者	1	イ,ウ	-	キ	-	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	脳疾患の早期発見	【疾病別医療費】			
受診者数(【実績値】 - 【目標値】 平成30年度：50人 令和元年度：50人 令和2年度：50人 令和3年度：50人 令和4年度：50人 令和5年度：50人)-												現時点では本事業のアウトカム測定が困難であるため (アウトカムは設定されていません)											
3,4	既存		婦人科検診補助	全て	女性	20 ～ 74	被保険者	1	ウ	乳がん、子宮がん検診 人間ドックの当該部位の オプション受診に対して 補助 (上限6,000円)	ス	20歳、25歳及び30歳以上	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	健康リスクの早期発見	【疾病別医療費】			
受診者数(【実績値】 - 【目標値】 平成30年度：350人 令和元年度：350人 令和2年度：350人 令和3年度：350人 令和4年度：350人 令和5年度：350人)-												現時点では本事業のアウトカム測定が困難であるため (アウトカムは設定されていません)											
3	既存		被扶養者健診	全て	男女	35 ～ 74	被扶養者	1	イ	主に主婦を対象とし、手軽で充実した健診の提供	エ,キ,ク	イーウェル及び日本健康増進財団に委託(施設型と巡回型) 上限30,000円を補助	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	健康リスクの早期発見	【健康リスク】			
受診者数(【実績値】 - 【目標値】 平成30年度：500人 令和元年度：500人 令和2年度：500人 令和3年度：500人 令和4年度：500人 令和5年度：500人)施設型と巡回型の合計												現時点では本事業のアウトカム測定が困難であるため (アウトカムは設定されていません)											
3,4	既存		歯科検診の提供及び補助	全て	男女	15 ～ 74	被保険者	1	ウ,キ,ク	・歯科健診事業者が各事業所に訪問する巡回型(健保全額負担) ・事業所が個別に歯科健診を依頼して健保が上限3,000円を補助	キ	-	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	歯科口腔衛生	【疾病別医療費】			
受診者数(【実績値】 - 【目標値】 平成30年度：850人 令和元年度：850人 令和2年度：850人 令和3年度：850人 令和4年度：850人 令和5年度：850人)巡回型と施設型の合計												現時点では本事業のアウトカム測定が困難であるため (アウトカムは設定されていません)											
5	新規		禁煙外来補助	全て	男女	20 ～ 74	被保険者	1	ケ	第2期データヘルス計画において実施を検討	ウ	第2期データヘルス計画において実施を検討	●実施の検討	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	喫煙率の低下	【生活習慣・健康意識】			
案内者数(【実績値】 - 【目標値】 平成30年度：0人 令和元年度：0人 令和2年度：0人 令和3年度：50人 令和4年度：50人 令和5年度：50人)※目標は今後見直し												補助者数(【実績値】 - 【目標値】 平成30年度：0人 令和元年度：0人 令和2年度：20人 令和3年度：20人 令和4年度：20人 令和5年度：20人)※目標は今後見直し											
3	既存		インフルエンザ予防接種費用補助	全て	男女	0 ～ 74	被扶養者	3	ス	被扶養者(任意継続被保険者を含む)のインフルエンザ予防接種補助(上限1,500円)	キ	-	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	インフルエンザ予防	【疾病別医療費】			
補助者数(【実績値】 - 【目標値】 平成30年度：850人 令和元年度：850人 令和2年度：850人 令和3年度：850人 令和4年度：850人 令和5年度：850人)-												現時点では本事業のアウトカム測定が困難であるため (アウトカムは設定されていません)											
8	既存		常備薬購入補助	全て	男女	15 ～ 74	被保険者	1	ア	-	ス	-	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	セルフメディケーション	【医療費】			
補助者数(【実績値】 - 【目標値】 平成30年度：2,500人 令和元年度：2,500人 令和2年度：2,500人 令和3年度：2,500人 令和4年度：2,500人 令和5年度：2,500人)申込者総数及びWEB申込者数												現時点では本事業のアウトカム測定が困難であるため (アウトカムは設定されていません)											
体育奨励	5	既存	スポーツクラブ利用奨励	全て	男女	0 ～ (上限なし)	加入者全員	1	ス	-	ス	ベネフィット・ワンと契約し、割安な料金で提供(コナミスポーツ、ルネサンス、メガロス)	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	●基本的に前年度実施状況を評価し、継続 (必要な見直しを実施)	運動習慣づくり	【生活習慣・健康意識】			
	利用者数(【実績値】 - 【目標値】 平成30年度：3,300人 令和元年度：3,300人 令和2年度：3,300人 令和3年度：3,300人 令和4年度：3,300人 令和5年度：3,300人)コナミスポーツ、ルネサンス、メガロスの合計利用者数												現時点では本事業のアウトカム測定が困難であるため (アウトカムは設定されていません)										

予 算 科 目	注1) 事業 分類	新 規 既 存	事業名	対象者				注2) 実施 主体	注3) プロセス 分類	実施方法	注4) ストラク チャー 分類	実施体制	予算額(千円)						事業目標	健康課題との関連
				対象 事業所	性別	年 齢	対象者						実施計画							
													平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
アウトプット指標												アウトカム指標								

注1) 1. 職場環境の整備 2. 加入者への意識づけ 3. 健康診査 4. 保健指導・受診勧奨 5. 健康教育 6. 健康相談 7. 後発医薬品の使用促進 8. その他の事業

注2) 事業名の後に「*」がついている事業は共同事業を指しています。

注3) 1. 健保組合 2. 事業主が主体で保健事業の一部としても活用 3. 健保組合と事業主との共同事業

注4) ア. 加入者等へのインセンティブを付与 イ. 受診状況の確認（要医療者・要精密検査者の医療機関受診状況） ウ. 受診状況の確認（がん検診・歯科健診の受診状況） エ. ＩＣＴの活用（情報作成又は情報提供でのＩＣＴ活用など） オ. 専門職による対面での健診結果の説明 カ. 他の保険者と共同で集計データを持ち寄って分析を実施
キ. 定量的な効果検証の実施 ク. 対象者の抽出（優先順位づけ、事業所の選定など） ケ. 参加の促進（選択制、事業主の協力、参加状況のモニタリング、環境整備） コ. 健診当日の面談実施・健診受診の動線活用 サ. 保険者以外が実施したがん検診のデータを活用 シ. 事業主と健康課題を共有 ス. その他

注5) ア. 事業主との連携体制の構築 イ. 産業医または産業保健師との連携体制の構築 ウ. 専門職との連携体制の構築（産業医・産業保健師を除く） エ. 他の保険者との共同事業 オ. 他の保険者との健診データの連携体制の構築 カ. 自治体との連携体制の構築 キ. 医療機関・健診機関との連携体制の構築 ク. 保険者協議会との連携体制の構築
ケ. その他の団体との連携体制の構築 コ. 就業時間内も実施可（事業主と合意） サ. 運営マニュアルの整備（業務フローの整理） シ. 人材確保・教育（ケースカンファレンス／ライブラリーの設置） ス. その他